



Original Contents Navigation for Rider

MCN46si

取扱説明書 12V車専用

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機はナビゲーションで目的地までのルート案内をするとともに、固定設置式オービスや事故多発エリアなどの、GPSターゲットデータを内蔵したナビゲーションシステムです。この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつも見られる場所に大切に保管してください。



本機のご使用による、時間や車両燃料、有料道路料金などの損失、事故や違反、業務の中断や遅延、逸失利益、精神的損害、その他特別な事情から生じたいかなる損害(弊社が予見、または予見し得た場合を含む)および、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づきたいかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負いません。

Original Contents Navigation for Rider MCN46si

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 MCN46si	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	お買い上げの日から1年
お客様 お名前 ご住所	様 TEL ()
販売店 店名・住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものをお貼りください。

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- (チ) 同梱品や消耗品等の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

株式会社ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1805-C

はじめに

基本操作

ルート設定

オリジナル登録

レーダー受信

ナビ設定

ログビューア

ミュージックプレイヤー

ビクチャービューア

その他

はじめに

安全上のご注意	4
使用上のご注意	10
本書をお読みいただくにあたって	13
ナビゲーションとGPS衛星について	14
GPS測位機能について	14
各部の名称と働き	15
取り付けかた	18
本体の取り付け	18
本体の取り外し	19
接続先と構成図	20
コントロールスイッチの取り付け	20
レーダーレーシーパーユニットの取り付け	21
ヘルメット用スピーカーの取り付け	21
Bluetoothヘッドセットの接続	22
本機とペアリングする	22
リチウムイオン電池について	24
リチウムイオン電池の取り付け/取り外し	24
リチウムイオン電池を充電する	25
電池残量アイコンについて	26
リセット操作について	26
microSDカードの取り付けかた	27
microSDカードの取り外しかた	29
Main Menu	30
Main Menu 画面	30
Main Menu の⑤オプションについて	31
起動状態表示について	32

基本操作

ナビゲーションの起動と終了	34
ナビゲーションの起動	34
ナビゲーションの終了	34
地図画面について	35
地図画面の見かた	35
地図画面の操作	37
音声案内について	38
音声案内イメージ	38
トンネルモードについて	39
MAPPLE コメントについて	40
道路コメント、好展望地表示画面	40
好展望地(ガイド付き)の詳細情報を見る	41
ルート案内中のナビ画面について	42
一般道走行中の表示(通常表示)	42
一般道走行中の表示(交差点拡大図表示)	43
一般道走行中の表示(交差点施設名表示)	44
高速道路走行中の表示(ハイウェイ表示)	45
イラスト表示	46

文字入力画面について	47
文字入力方法	48
自宅を登録する	49
地点を登録する	50
ローカルエリアを登録する	50
警告させたい地点を登録する	51
(マイエリア登録)	51
お気に入り登録する	52
ナビメニュー画面について	53
自宅へ帰る	54
道路切り替え	55

ルート設定

目的地を探す	56
検索メニュー画面について	56
検索結果リスト画面	57
詳細情報画面	59
ルート編集画面	60
ルート設定と操作の流れ	60
地図から目的地を探す	62
フリーワードから目的地を探す	63
住所から目的地を探す	65
施設の名称から目的地を探す	67
電話番号から目的地を探す	69
周辺にある施設から目的地を探す	70
表示できる施設	72
登録地点から目的地を探す	75
グリッドサーチから目的地を探す	76
まっぷるコードから目的地を探す	78
履歴から目的地を探す	80
ルートの編集	81
ルートを変更する	81
経由地を追加する	82
経由地の順番を変更・削除する	83
任意の場所からのルートを確認する	84
ルート案内を中止する	85
登録地点の編集	86
登録地点を確認する	86
登録地点を編集する	87
登録地点を削除する	88
ローカルエリアの範囲を変更する	89
ローカルエリアを削除する	89

オリジナル警報

GPSターゲットに接近すると	90
GPSターゲット識別について	90
フルマップレーダースコープ表示について	90
ステータスバー表示について	90
警報ボイスについて	91

- 保証書(裏表紙参照)
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
 - 保証期間
お買い上げの日から1年間です。
 - 対象部分機器
本体(消耗部品は除く)
 - 修理をご依頼されるとき
「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
 - 保証期間中のとき
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。
 - 保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- ※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036

オービス 4 段階警報	91
オービス(取締エリア)制限速度	92
トンネル出口ターゲット警報	92
取締エリア	92
検問エリア	93
2 人乗り禁止区間警報	93
交差点監視エリア	93
信号無視抑止システム	93
エヌ(N)システム	93
マイエリア	93
交通監視システム	94
警察署	94
事故多発エリア	94
サービスエリア(高速道路のみ)	94
パーキングエリア(高速道路のみ)	94
ハイウェイオアシス	94
ハイウェイラジオ(高速道路のみ)	94
道の駅	94

レーダー波受信

取締りレーダー波を受信すると・・・	95
Wアラーム	95
接近テンポアップ	95
ボイス識別	96
レーダー波 3 識別 (iDSP) について	96
アイキャンセル	97
17 バンド受信機能について	98
アイキャンセルポイント / アイキャンセル	
禁止ポイントを確認する	98
無線 14 バンド識別機能について	99
取締りのミニ知識	102

ナビ設定

設定メニュー画面を表示させる	104
表示・音声設定	105
地図設定	107
ゾーン 30 エリアについて	109
案内設定	110
レーダー設定	112
システム設定	117

ログビューア

ログビューア (Log Viewer)	118
ログビューア (Log Viewer) を起動するには	118
ログビューア (Log Viewer) の走行履歴画面について	119
履歴詳細画面について	119
走行軌跡画面について	120

設定画面について	121
走行履歴を見る	122
走行履歴を削除する(内容を確認して削除)	123
走行履歴を削除する(一覧から削除)	123
走行履歴を削除する(全履歴一括削除)	125

ミュージックプレーヤー

ミュージック (Music Player) を使う前に	126
準備するもの	126
microSD カードへ音楽データを保存する	126
ミュージック (Music Player)	130
ミュージック (Music Player) を起動 / 再生 / 終了するには	130
Music Player の画面について	131
Play List の画面について	133
Tone Control の画面について	136
Music Player の Option 画面について	137

ピクチャービューア

ピクチャー (Picture Viewer) を使う前に	138
準備するもの	138
microSD カードへ画像データを保存する	138
ピクチャー (Picture Viewer)	140
ピクチャー (Picture Viewer) を起動 / 終了するには	140
Picture Viewer の画面について	141
Picture Viewer のメニュー (Menu) 画面について	141
すべての画像をスライドショーさせる	143
スライドショーを行いたい画像を個別選択してから、スライドショーを開始する	143

その他

地図アイコン	144
詳細市街地図収録エリア	154
故障かな? と思ったら	158
仕様	160
オービス・取締り系&コンテンツデータの更新	161
地図データベースについて	162
アフターサービスについて	167
保証書	裏表紙

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

この記号は、関連するページを示します。

●安全上お守りいただきたいこと

警告

異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けないでください。

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

本機は精密機械です。静電気/電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

警告

運転に際しては必ず現場の交通規制標識/掲示などに従ってください。交通事故やけがの原因となります。

走行中は画面の注視をしないでください。交通事故やけがの原因となります。

歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

取り付け、取り外しは安全な場所に停車してから行ってください。交通事故やけがの原因となります。

本機を車でご使用されるときは電源はDC12V（マイナスアース）車専用です。これ以外の接続は故障や火災の原因となります。

本機を、船舶・航空機等の主航行装置として、また登山用地図として使用しないでください。地図に誤差が出る場合があります。また、電池が切れると作動（地図表示）もできませんので事故や遭難の原因となります。

警告

走行する際は、必ず本体取り付けボタンの固定と固定用ネジによる固定の2重ロック状態で走行してください。

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

注意

取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

運転中にランプ類を注視しないでください。前方不注意による事故の原因になります。

運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車した状態で操作してください。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

本体、クレードルに必要な力を加えないでください。破損や故障の原因となります。

強い衝撃を与えないでください。液晶パネル（タッチパネル）が割れて、けがの原因となります。

安全上のご注意

● microSDカードについて

⚠ 警告

- ⚠ microSDカードの出し入れは、本機の電源が入っていないことを確認して行ってください。
- ⚠ microSDカードは一方方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

● タッチパネルについて

⚠ 警告

- ⚠ 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

● ACアダプター（別売品）について

⚠ 危険

- ⚠ 充電する際は、本機専用のACアダプターをご使用ください。指定以外のACアダプターを使用すると、発熱、発煙、破裂、発火の原因になります。
- ⚠ 濡れた手でミニプラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。

⚠ 警告

- ⚠ ACアダプターのコードが傷ついたり、本体が異常に発熱した場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● レーダー受信機（別売品）について

⚠ 警告

- ⚠ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。
- ⚠ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また、本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

● 防水機能について

⚠ 警告

- ⚠ 本製品は防水設計になっていますが、洗車時には本製品を外して洗車してください。

● Bluetoothヘッドセット（別売品）について

⚠ 警告

- ⚠ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。
- ⚠ 持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。
- ⚠ 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

- ⚠ 運転中の携帯電話を含めた通信機器の操作は、おやめください。

- ⚠ 過大な音量で、鼓膜の損傷や聴力の低下を招くことがあります。適度な音量でご使用ください。

- ⚠ 危険および事故防止のため、運転中は周囲の音がはっきりと聞こえる音量でご使用ください。

- ⚠ ご使用中に雷が発生した場合は、ただちに使用を中止して電源を切ってください。落雷や感電に見舞われる恐れがあります。

⚠ 注意

- ⚠ 極端な高温、低温は避け、動作温度範囲 0℃ ~ +60℃ でご使用ください。

- ⚠ 小さいお子様がお使いになる場合は、保護者が安全で正しく使えるように、指導してください。

- ⚠ 都道府県によっては条例で運転中のヘッドセットの使用が制限されていることがあります。地域の法令・条例をご確認ください。

- ⚠ 破損や故障の原因となりますので、本機をつかんでヘルメットを持ち上げないでください。

● Bluetoothヘッドセット（別売品）の周波数・電波干渉について

⚠ 警告

- ⚠ 本機は2.4Ghz帯の周波数を使用しています。この周波数帯は、産業・科学・医療関係機器、各種無線局や無線LANなど（以下「他の無線局」）にも使用されています。ご使用中に「他の無線局」との電波干渉が発生した場合は、ご使用場所を変更するか、本機の使用を中止（電波の発信を中止）してください。

● ヘルメット用スピーカー（別売品）の取り付けについて

⚠ 警告

- ⚠ マジックテープ貼り付け位置は、汚れ・ホコリを十分に落してください。マジックテープの粘着力を弱め、本機が脱落する恐れがあります。

- ⚠ 誤った取り付けは故障や走行中の脱落の原因となりますので、正しく取り付けてください。

- ⚠ スピーカーを不適切な位置に取り付けると、振動や転倒時に耳が負傷することがありますので、適切な位置に取り付けてください。

安全上のご注意

❌ ヘルメットの改造は絶対にしないでください。

❌ ハーフキャップタイプのヘルメットには取り付けることができません。

● 譲渡について

⚠️ 注意

本機内に保存されたペアリング情報は初期化（削除）できません。ペアリングを行った後で本機を譲渡され、ペアリングされている機器と本機が接続距離内に入ると、受信内容や通話内容を傍受される場合がありますので、十分にご注意ください。

● リチウムイオン電池について

⚠️ 危険

❌ リチウムイオン電池を分解したり、改造したりしないでください。リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

❌ リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

❌ リチウムイオン電池を火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所（80℃以上）で使用したり、放置しないでください。熱により樹脂セパレータが損傷した場合、リチウムイオン電池が内部ショートし液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

❌ リチウムイオン電池を水や海水などに浸けたり、濡らさないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

❌ 火のそばや炎天下などでの充電や放置はしないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

❌ 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。リチウムイオン電池が破壊、変形され内部でショート状態になり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

❌ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。

❌ リチウムイオン電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

❌ リチウムイオン電池の端子部を針金などの金属で接続しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。リチウムイオン電池がショート状態となり、過大な電流が流れ、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火あるいは針金やネックレスやヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。

❌ リチウムイオン電池に直接ハンダ付けしないでください。熱により、絶縁物が溶けて、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

❌ リチウムイオン電池を落としたりまたはその他の理由で外傷や変形の激しいリチウムイオン電池は使用しないでください。液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

⚠️ 警告

❗ 充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因になる恐れがあります。

❗ リチウムイオン電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。液漏れした電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。

⚠️ 注意

❗ リチウムイオン電池の充電温度範囲は、次のとおりです。充電：0℃～+45℃
リチウムイオン電池が急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

❗ リチウムイオン電池が液漏れて、液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

❗ お買い上げ後、初めて使用の際に、さびや異臭、発熱、その他異常と思われるときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。

❗ リチウムイオン電池は、乳幼児の手の届かない所に保管してください。

❌ 濡れたリチウムイオン電池は使用しないでください。故障、感電、発熱、発火の原因となります。

❌ 濡れた手でリチウムイオン電池をさわらないでください。感電の原因となる恐れがあります。

❌ 通電中のリチウムイオン電池に長時間触れないでください。温度が相当上がる場合があります。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となる恐れがあります。

❌ 直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。液漏れ、発熱、発煙の原因になる恐れがあります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させる場合があります。

使用上のご注意

つづく

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能がはたらかない場合や、取締レーダー波の探知距離が短くなる場合があります。（※）

※別売品のレーダーレーシーバーユニット(OP-RD1)を使用した場合

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社は補償いたしかねます。

■ ナビゲーションに関する注意

- ・一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や、車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
- ・曜日や時刻、天候や季節などによる道路規制には対応していません。必ず現場の状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。
- ・ルート探索時に表示される有料道路の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。また、通行料金は 2014 年 4 月 1 日時点での料金表示となります。
- ・本製品に関する地図更新は予定しておりません。

■ ナビゲーションの操作の規制

- ・車両での使用時は、一定速度以上になると、安全のため走行中のナビゲーションの操作を規制します。

■ オートリルートに関する注意

- ・Music Player との同時起動中はオートリルートに時間がかかる場合があります。

■ 電話番号検索に関する注意

- ・電話番号検索で表示された地図の場所と、実際の場所が異なる場合があります。
- ・プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

■ 細街路に関する注意

- ・自動車が通行できない細い道や地元の住人しか利用してはいけない道を探することがあります。運転の際は現地の状況に従ってください。また、探索されない細街路もあります。

■ 表示画面に関する注意

- ・表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- ・時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により時刻が合わないことがあります。）
- ・自転車速度や進行方向、高度、現在地、距離などの表示は、GPS の電波で計測しており、補正機能はありません。測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- ・なお、車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- ・渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、自転車速度が正しく表示しないことがあります。
- ・到着予想時刻は、下記の数値で計算されます。
 - ・細街路：10km/h
 - ・一般道：20～30km/h
 - ・高速道路／有料道：60～80km/h

※計算速度を変更することはできません。

■ 取り付けに関する注意

- ・取り付けは確実に行ってください。
- ・本機を運転に支障をきたす場所に置いたり取り付けたりしないでください。
- ・運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けしないでください。
- ・直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください。
- ・GPS 衛星からの電波を受信しやすい場所に取り付けてください。また本体の上部にルーフや、他の機器のアンテナ・金属等の障害物がない場所に取り付けてください。
- ・車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉により GPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。

■ microSD カードに関する注意

- ・オービス・取締り系 & コンテンツデータ更新や、Log Viewer、Music Player、Picture Viewer を使用する際は、市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、16GB 以下の microSDHC カードをご用意（別途ご購入）ください。
- ・microSD との相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ・microSD カードの出し入れは、本体の USB 端子からケーブルを外した状態で行ってください。
- ・microSD カードは一方にしか入りません。無理に押し込むと、microSD カードおよび本体が壊れることがあります。
- ・バッテリーが無い状態で電源を OFF したり、本体に強い衝撃を与えると、microSD カードの読み出し / 書き込みのエラーが発生する場合があります。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・表示部を強く押ししたり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

ご注意 電波法について

- 本体裏面の技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。はがして使用すると、電波法により罰せられることがあります。

- 海外では使用しないでください。

- 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法より罰せられることがあります。

■ GPS 測位に関する注意

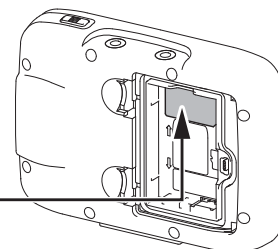
- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- ・車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- ・新たに設置されたオービスなど、データ登録されていないターゲットは警報できませんので、あらかじめご了承ください。
- ・左右方向識別ボイス (P.91) は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

■ レーダーアラームに関する注意

※別売品のレーダーレーシーバーユニット(OP-RD1)を使用した場合

- ・レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式など）の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。
- ・狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

技術基準適合証明ラベル



■ 無線 14 バンド受信機能に関する注意

※別売品のレーダーレーンパーユニット(OP-RD1)を使用した場合

- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別(P.101)は、働きません。

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

■ 本体セットに関する注意

- ・端子部が濡れた状態で、車両のメインスイッチを ON にしないでください。
- ・車両のメインスイッチを ON にした状態で、端子部に触れないでください。
- ・本体を外したときは必ず端子部に端子カバーをしてください。
- ・雨天時などに取り外すときは、端子部が濡れないようにしてください。
- ・心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、電波による医療機器等への影響を、医療用電気機器製造者や担当医師にご確認ください。
- ・弊社オプションの Bluetooth 機器 (HD-BT1/HD-BT3) 以外の Bluetooth 機器との動作保証はいたしかねます。

はじめに

P. 4

「安全上のご注意」や「同梱物の確認」など、まずお読みいただきたい内容が記載されています。

使い方

P. 34

目的地の設定など、本機をお使いになるうえでの基本事項を説明しています。

ログビューア

P. 118

ログビューアの使いかたを説明しています。

ミュージックプレーヤー

P. 126

ミュージックプレーヤーの使いかたを説明しています。

ピクチャービューア

P. 138

ピクチャービューアの使いかたを説明しています。

その他

P. 144

「故障かな?と思ったら」が記載されています。例外的な手順はこちらをお読みください。

実際にご利用いただく流れに沿って内容を構成しています。

- 地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表示または、内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がお客様の目的に正確に適応することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した者に帰属しております。データ / プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路 / 地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 本機の使用上の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

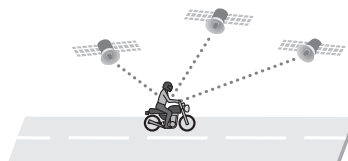
ナビゲーションとGPS衛星について

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。ナビゲーションは、このGPS衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までのルートを案内するものです。

誤差と修正方法について

緯度・経度・高度や地図上の自転車位置がずれている場合があります

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道をしばらく走行して正しい現在地を認識すると、自動的に現在位置を補正します。



誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高速道路の下、トンネル内等、GPS測位(電波を受信)ができない場所
- 雪や雨等の悪天候の場合
- 携帯電話中継局等大きな電波の発生源が近くにある場所
- 車速パルスの入力やジャイロを搭載しておりませんので、自転車位置がずれることがあります。

テレビによるGPS測位障害について

車載テレビ等をUHF56チャンネルに設定していると、GPSを測位できない場合があります。これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS衛星からの電波受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、GPS電波受信が終わるまで、約3分程度かかりますが、初めてのご使用や、ビルの谷間等、視界の悪い場所では、GPS衛星からの電波を受信しにくく、受信に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

GPS 測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。このシステムを利用して、オービス(無人式自動速度取締り装置)や、交通監視システム、Nシステム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。

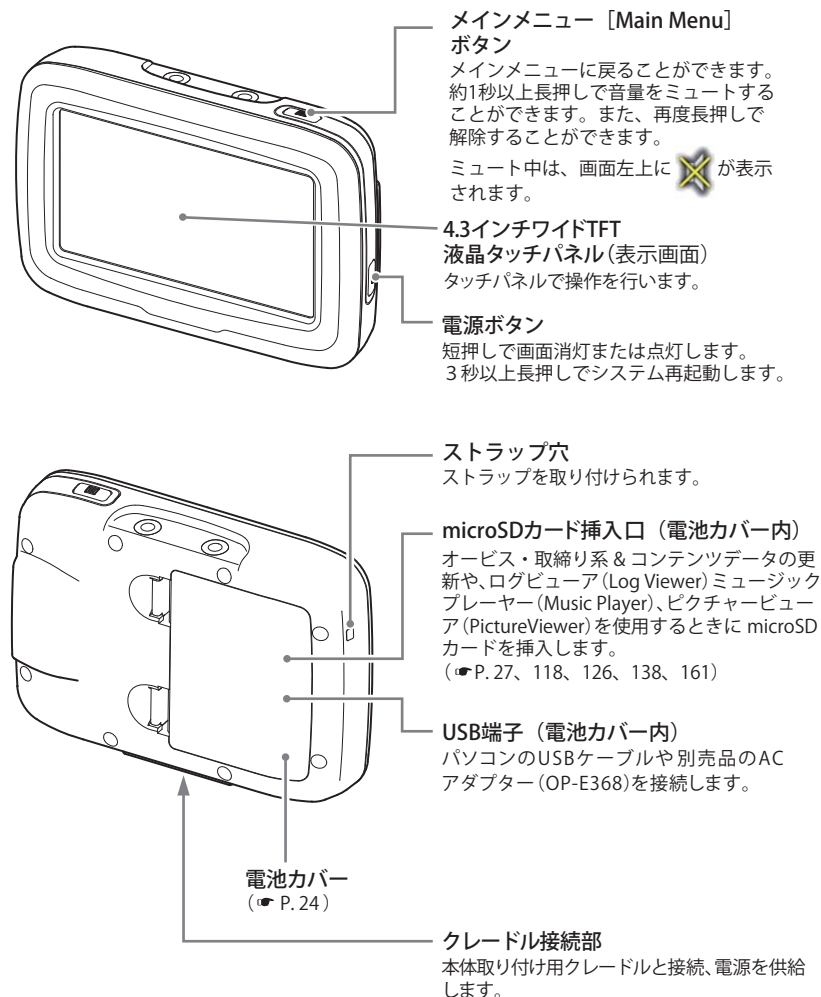
測位アナウンスについて

GPSの電波を受信(測位)すると、『GPSを受信しました』とお知らせします。

各部の名称と働き

つづく

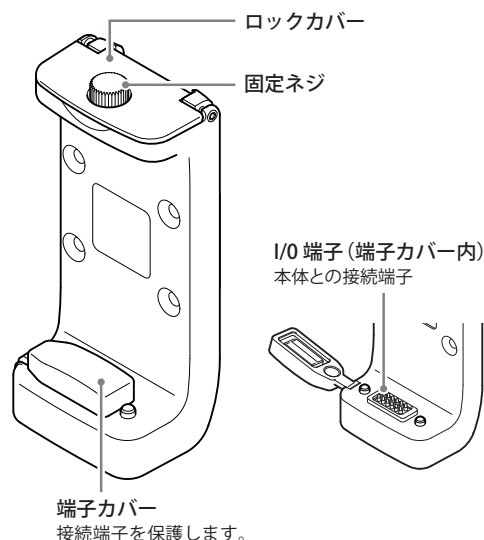
本体



同梱品

- 電源コード……1
- リチウムイオン電池(本機専用)……1
- 取扱説明書/保証書(本書)……1
- 本体取り付け用クレードル ……1

本体を車両に固定し、電源供給や各種別売品を接続するための専用クレードルです。



本体取り付け用クレードルをナビゲーション用マウントに取り付けるためのネジも同梱しています。

- M4x30 サラビス : (4 本)
- M4 用ナット : (4 個)
- M4 用ワッシャー : (4 個)
- ゴムワッシャー : (4 個)

※ 車両やマウントによっては同梱品のネジの長さが足りなくなる場合があります。その場合は、必要な長さのステンレス製固定ネジ(市販品)を別途ご購入ください。

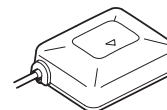
※ M4 ビスの締め付けトルクは、**0.03kgf・m ~ 0.05kgf・m** を目安に締め付けてください。

※ 同梱品のゴムワッシャーの代わりに市販品のステンレス製スプリングワッシャーで締め付ける場合のトルクは、**0.05kgf・m ~ 0.1kgf・m** を目安に締め付けてください。

※ 使用する前に本体取り付け用クレードルをナビゲーション用マウントに取り付けるネジに緩みが無い確認してください。緩みがある場合は、まし締めをしてください。

別売品

- レーダーレーシーバーユニット OP-RD1 …… 本体 20,000円 + 税
レーダー波、無線の受信回路を内蔵したユニットです。



・外形寸法
66(W)×52(H)×23(D)mm
(突起部・ケーブル類除く)

- ヘルメット用スピーカー
OP-SP1 …… 本体 3,000円 + 税
ヘルメット内側に貼り付ける、専用の有線スピーカーです。

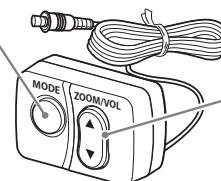


- Bluetooth ヘッドセット
HD-BT1 …… 本体 10,000円 + 税
HD-BT3 …… 本体 20,000円 + 税
ワイヤレスで音声が開ける Bluetooth ヘッドセットです。



- コントロールスイッチ OP-SW1 …… 本体 5,000円 + 税
音量や地図の縮尺を手元でコントロールできます。

モード切り替えボタン
ボタンを押すごとに、音量設定
モード/ズーム設定モードと切り
替わり、長押しすることで音声を
ミュートすることができます。
ミュート中は、画面左上に
が表示されます。



・外形寸法
50(W)×33(H)×21(D)mm
(突起部・ケーブル類除く)

音量上下/地図尺度上下ボタン
モード切り替えをすることで、
音量の上下や地図の縮尺を変更
することができます。

- 5Vコンバーター付シガープラグコード
OP-E445 (約3m) …… 本体 3,500円 + 税
お車のシガーソケットから充電できます。

- ACアダプター OP-E368 …… 本体 3,000円 + 税
ご家庭での使用や充電ができます。

- 充電式リチウムイオン電池 OP-LB1100 …… 本体 5,000円 + 税
同梱品と同等の電池です。

- 本体取り付け用クレードル OP-HC45 …… 本体 8,500円 + 税
同梱品と同等のクレードルと取り付けネジのセットです。

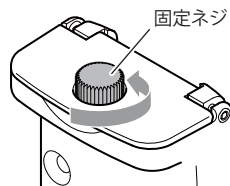
- 電源コード OP-E533 …… 本体 3,500円 + 税
同梱品と同等の電源コードです。

- バイク用マウント OP-MNT01 …… 本体 6,000円 + 税
バイク用の取り付けマウントキットです。

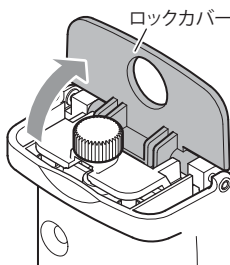
※ 同梱品の追加購入につきましては、P. 160 をご覧ください。

本体の取り付け

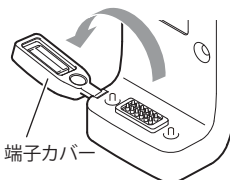
- 1 クレードル上面の固定ネジをいっぱいまで緩める



- 2 クレードル上面のロックカバーを開き、ロックを解除する

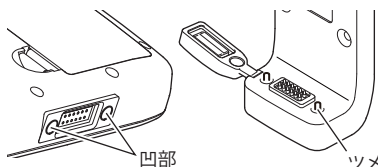


- 3 端子カバーを開ける



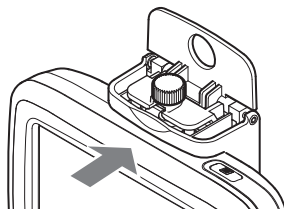
- 4 クレードルのツメに本体の凹部をはめ込む

・端子部が濡れたり汚れたりしていないことを確認してください。

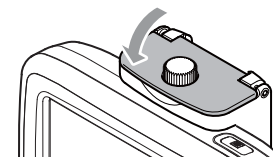


- 5 本体上部をクレードルに押しつける

・画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。



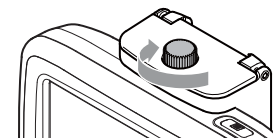
- 6 ロックカバーを閉めて、ツメを本体の凹部にはめ込む



- 7 固定ネジを締めて、本体をロックする

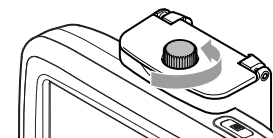
・走行する際は、必ずロックカバーと固定ネジによる、2重ロック状態で走行してください。

・固定ネジを強く締め過ぎると、本体取り付け用クレードルが変形し、本体取り付け用クレードル上部が動かなくなる恐れがあります。

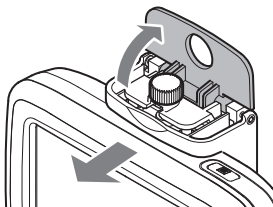


本体の取り外し

- 1 クレードル上面の固定ネジをいっぱいまで緩める



- 2 クレードル上面のロックカバーを開いてロックを解除してから、本体を手前に引き出す



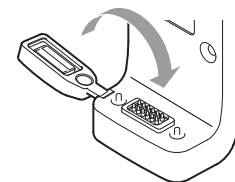
- 3 端子カバーをつける

※ 端子部が濡れた状態で、車両のメインスイッチを ON にしないでください。

※ 車両のメインスイッチを ON にした状態で、端子部に触れないでください。

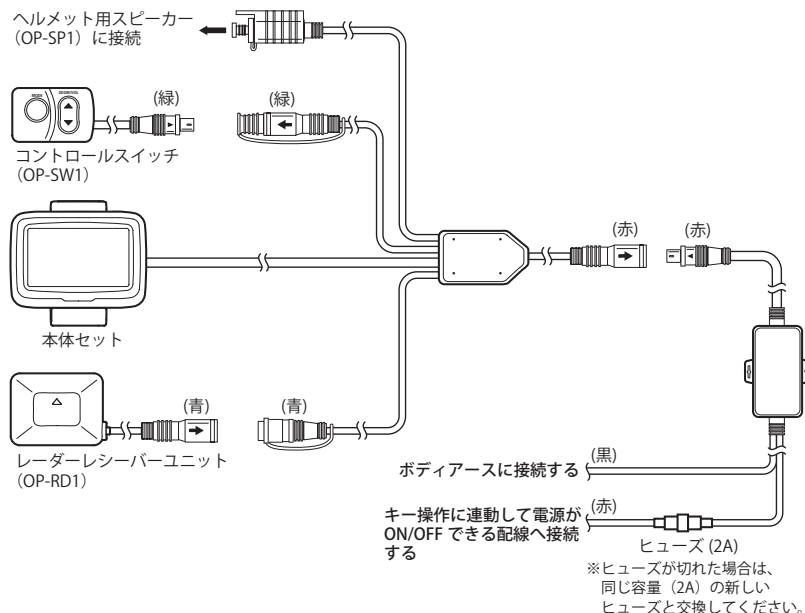
※ 本体を取り外したときは、必ず端子部に端子カバーをしてください。

※ 雨天時などに取り外すときは、端子部が濡れないようにしてください。



取り付けかた

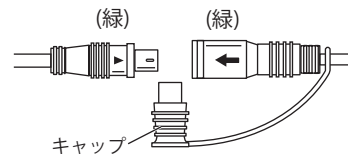
接続先と構成図



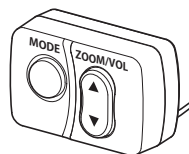
コントロールスイッチ (別売品) の取り付け

別売品のコントロールスイッチ (OP-SW1) を接続することで、ナビユニットの操作を手元で行うことができます。

- 1 キャップを外し、緑色のコネクタを接続する



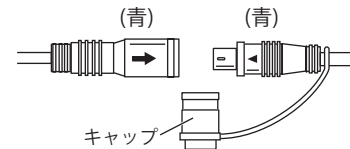
- 2 操作しやすい場所に固定する



レーザーレーダーユニット (別売品) の取り付け

別売品のレーザーレーダーユニット (OP-RD1) を接続することで、レーザー探知機能を追加することができます。

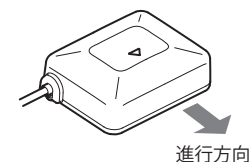
- 1 キャップを外し、青色のコネクタを接続する



- 2 進行方向に合わせて、レーザーレーダーユニットを固定する

・地面と水平に取り付けてください。

※ できるだけ、レーザーレーダーユニット前方が金属などで隠れないように取り付けてください。

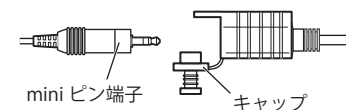


ヘルメット用スピーカー (別売品) の取り付け

別売品のヘルメット用スピーカー (OP-SP1) を接続することで、音楽や音声案内を聞くことができます。

- 1 オプション画面 (P.31) の『有線ヘルメットスピーカ』を [ON] にする

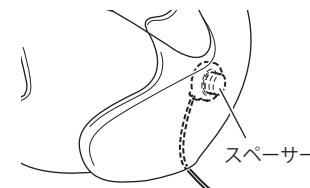
- 2 ホルダーのキャップを外し、ヘルメット用スピーカーの mini ピン端子を接続する



- 3 音量を確認して、ヘルメット内などにヘルメット用スピーカーを入れる

・スピーカーをヘルメット内側にマジックテープを使って固定します。

・ヘルメットの形状に応じて、スピーカーを使ってスピーカーをヘルメット内側のくぼみに取り付けてください。



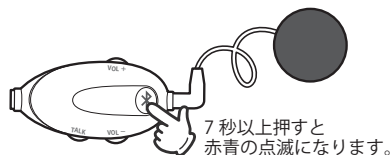
Bluetooth ヘッドセット(別売品)の接続

別売品の Bluetooth ヘッドセット (HD-BT1/HD-BT3) を接続することで、無線で音楽や音声案内を聞くことができます。

本機とペアリングする

機器の準備

あらかじめ、接続する機器の電源を入れペアリングの待機状態にして、本機の近くに置きます。HD-BT1/HD-BT3 では、電源ボタンを 7 秒以上押し続けます。「ピー」という音が鳴り、電源ボタンが赤色と青色で交互に点滅します。



本機操作手順

1 メインメニュー画面から [オプション] にタッチする



2 Bluetooth 設定 にタッチする



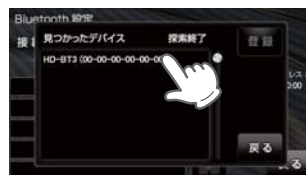
3 接続の [有効] にタッチする



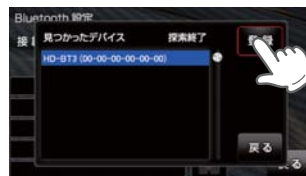
4 新規ペアリング にタッチする



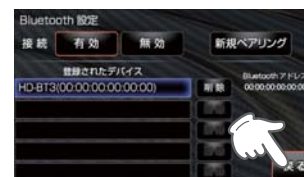
5 検索されたデバイス [HD-BT1] または [HD-BT3] にタッチする



6 登録 にタッチする



7 [戻る] にタッチして、メインメニュー画面に戻る



Bluetooth 機器が接続されていると、本機画面右上に接続済みアイコンが表示されます。

状態	接続無効	接続有効	接続済み
アイコン	なし		

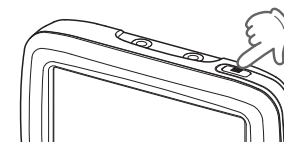
- ※ 手順 3 で接続を有効にすると、接続有効のアイコンがメインメニュー画面右上に表示されます。
- ※ 接続が完了すると、接続した機器から本機の音声が入聞こえるようになります。
- ※ 接続できなかった場合、接続機器がペアリング状態になっていることを確認して、手順 4 から操作してください。
- ※ 接続が完了した Bluetooth ヘッドセット (HD-BT1/HD-BT3) は、次回使用時は自動的に接続されます。
- ※ 別売品の Bluetooth 機器 (HD-BT1/HD-BT3) 以外の Bluetooth 機器との動作保証はいたしません。(P. 17)

手動で再接続する

一度登録した Bluetooth ヘッドセット (HD-BT1/HD-BT3) が自動的に接続されない場合、手動で再接続ができます。

1 本機のメインメニューボタンをすばやく 2 回押す

- ・接続先の Bluetooth ヘッドセット (HD-BT1/HD-BT3) の電源が ON になっていることを確認してください。



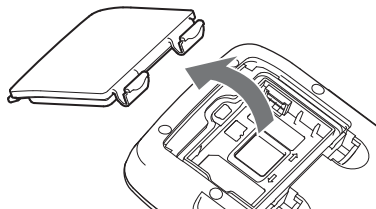
- ・「Bluetooth 再接続中…」と表示され、Bluetooth ヘッドセット (HD-BT1/HD-BT3) に再接続を始めます。
- ・接続が完了すると、Bluetooth アイコンが「接続済み」に変わります。

リチウムイオン電池の取り付け / 取り外し

本機を使用する際は、リチウムイオン電池を必ず取り付けてください。

1 電池カバーを外す

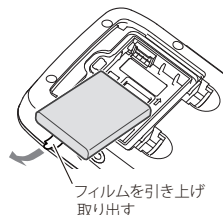
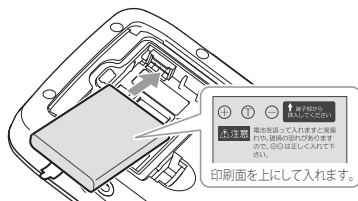
- 電池カバーの爪を押さえながら、上に引き上げて取り外してください。



2 リチウムイオン電池の＋ が本体の電極端子に合うように入れる

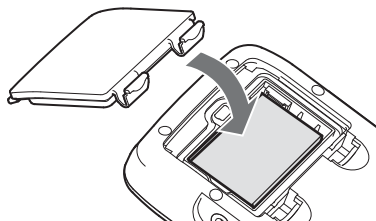
<取り付けの場合>

<取り外しの場合>



3 電池カバーを取り付ける

- 不要になったリチウムイオン電池は、リサイクル協力店へお持ちください。



お願い

不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしていただくか、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。リサイクル協力店につきましては、一般社団法人 JBRC のホームページ (<http://www.jbrc.net/hp/contents/jbrc/index.html>) をご参照ください。



リチウムイオン電池はリサイクルへ

リチウムイオン電池を充電する

- パソコンからの充電は、約 4 時間で満充電になります。

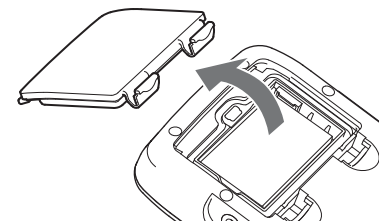
・ 市販品の USB ケーブル (USB2.0 ケーブル A コネクターオースミニ B コネクター) を、本体の USB 端子とパソコンへ接続し、パソコンの電源を入れてください。

※ パソコン接続で充電するときは、本機の電源は自動的に OFF になります。パソコンでの充電中は、本機を操作することはできません。

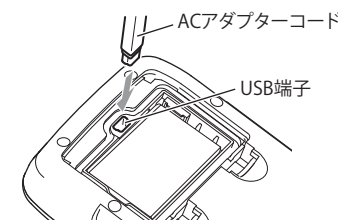
※ パソコン本体の USB 端子に直接接続してください。USB のハブ等を経由して接続した場合、容量不足で充電できないことがあります。

- 別売品の AC アダプター (OP-E368) を使用しての充電は、約 4 時間で満充電になります。

1 電池カバーを取り外す



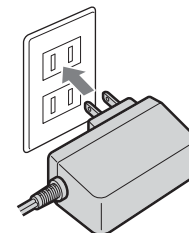
2 USB 端子に AC アダプターのコードを差し込む



3 AC アダプターをコンセントに差し込む

- ・ 約 4 時間で、満充電になります。

※ 充電が完了しても、アイコンは変化しませんので、充電確認は、AC アダプター等を取り外した状態で行ってください。



4 充電が完了したら、AC アダプターをコンセントから抜き、本体から AC アダプターコードを抜き電池カバーを取り付ける

※ 充電可能範囲は、0℃～+45℃です。安全のため、高温時や低温時は充電ができません。




リチウムイオン電池について



本体取り付け用クレードルから充電する場合

- ・本機の使用状況によっては充電できない場合があります。
- ・本機の充電可能温度範囲は、0～+45℃です。外気温や、本機の発熱などにより+45℃を超える場合は、安全のため充電を行いません。
- ・内蔵電池のみで使用する場合は、パソコンまたは別売品の AC アダプター (OP-E368) を使用し、室内で事前に充電を行っておください。

電池残量アイコンについて

メインメニュー画面 (Main Menu) (P. 30) に次のように電池の状態が表示されます。

状態	電池残量多い	電池残量少ない	外部電源接続中
アイコン			

- ・の状態になったときは充電してください。
- ・使用状況によっては、電池残量の表示が大きく変動することがあります。
- ・本機は、電源ボタンが押されたことを検出し、起動を行うため、電源が OFF の状態 (使用していない状態) であっても、内蔵電池は消費されます。内蔵電池のみで使用する際は、事前に充電を行ってください。
- ・外部電源接続中は  のアイコンが表示されます。充電可能温度範囲内であれば、内蔵電池の充電も行います。

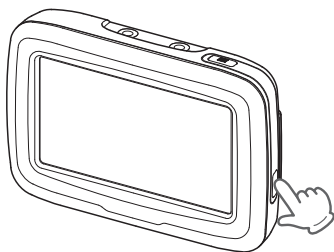
満充電の状態で最長約2時間使用できます。

※設定や動作条件によって短くなることがあります。

リチウムイオン電池には寿命があります。充電しても使用可能時間が短くなった場合は、販売店に「MCN46si用リチウムイオン電池」でご注文のうえ、新しいリチウムイオン電池を購入し、交換してください。

リセット操作について

本機が動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、電源ボタンを 3 秒以上長押しして、システムを再起動させてください。



microSD カードの取り付けかた

つづく

ログビューア (Log Viewer) や、ミュージックプレーヤー (Music Player)、ピクチャービューア (Picture Viewer) を使用する際は、市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、16GB 以下の microSDHC カードをご用意 (別途ご購入) ください。

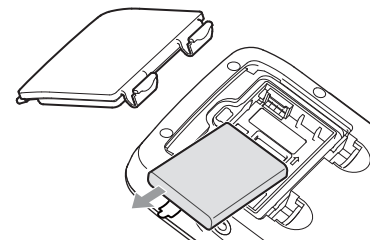
※ 本機と microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

⚠ 注意

- ・microSDカードの出し入れは、本体のUSB端子からケーブルを外した状態で行ってください。
- ・microSDカードは一方にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

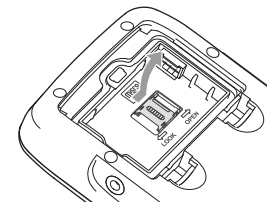
1 電池カバーを外す

- ・電池カバーのツメを押しながら上方向へ引き上げ、電池カバーを外し、バッテリーも外します。



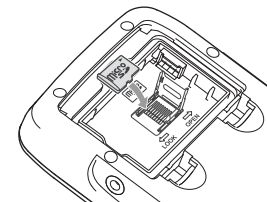
2 ストッパーを外す

- ・ストッパーを OPEN 方向にスライドさせ、上に引き上げます。



3 microSD カードを取り付ける

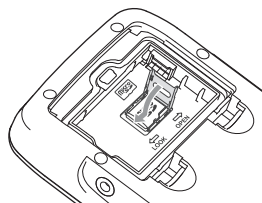
- ・microSD カードの端子面が本体の端子に合うように入れてください。



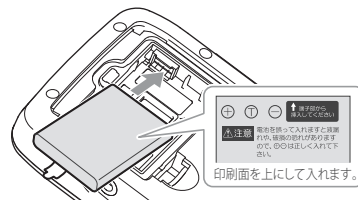
microSD カードの取り付けかた

4 ストッパーを閉める

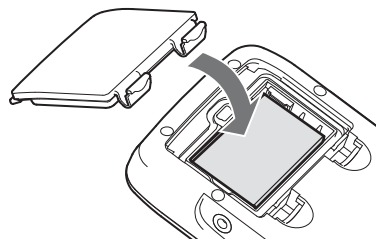
- ・ストッパーを倒し、LOCK 方向にスライドさせてロックします。



5 リチウムイオン電池の＋－が本体の電極端子に合うように入れる



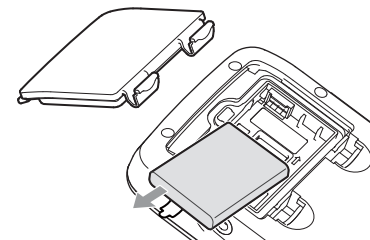
6 電池カバーを取り付ける



microSD カードの取り外しかた

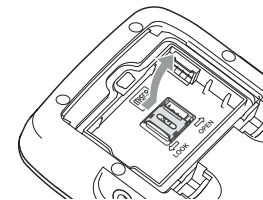
1 電池カバーを外す

- ・電池カバーのツメを押しながら上方向へ引き上げ、電池カバーを外し、バッテリーも外します。

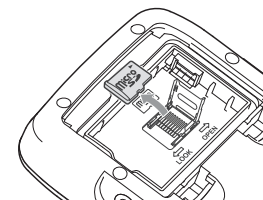


2 ストッパーを外す

- ・ストッパーを OPEN 方向にスライドさせ、上に引き上げます。



3 microSD カードを取り出す



Main Menu 画面

お買い求め時に電源を入れたときや、本体上部のメインメニューボタンを押すと、次の画面が表示されます。



No.	表示名	表示の意味
①	ナビ	タッチすると、ナビゲーションが起動し、地図や現在地表示に切り替えます。
②	ログビューア (Log Viewer)	タッチすると、ログビューア (Log Viewer) が起動し、走行ログを確認することができます。
③	ミュージック (Music Player)	タッチすると、ミュージックプレーヤー (Music Player) が起動し、ミュージックプレーヤーの画面に切り替わります。
④	ピクチャー (Picture Viewer)	タッチすると、ピクチャービューア (Picture Viewer) が起動し、ピクチャービューアの画面に切り替わります。
⑤	オプション	タッチするとオプション画面に切り替わります。
⑥	現在時刻	現在時刻はGPS衛星から取得した時刻を表示します。 ※時刻の表示は、24時間表示です。12時間表示に変更することはできません。
⑦	起動状態表示 (●P. 32)	現在の起動状態を示します。 また、アプリ (ナビゲーション、ログビューア、ミュージックプレーヤー、ピクチャービューア) を終了させたいときにタッチします。(●P. 33) ※上記の画像は全アプリが起動していない状態を示しております。
⑧	Bluetoothアイコン	Bluetoothの接続状態を表示します。(●P. 23)
⑨	microSDアイコン	microSDカードの装着状態を表示します。
⑩	画面輝度アイコン	白いアイコン時は昼間時、黒いアイコンは夜間時の輝度を表示します。
⑪	電池残量アイコン	電池の状態を確認することができます。(●P. 26)

Main Menu の⑤オプションについて



No.	表示名	表示の意味
①	効果音 音量	メインメニュー (Main Menu) やログビューア (Log Viewer)、ピクチャービューア (Picture Viewer)、ミュージックプレーヤー (Music Player) 画面のタッチ音 (操作音) や、電源起動時の効果音の音量を 8 段階で調整することができます。 + : 音量を上げます。 - : 音量を下げます。
②	画面 輝度	本機の輝度を、昼間時、夜間時、別々に 10 段階で調整することができます。 + : 画面を明るくします。 - : 画面を暗くします。
③	電源ON時 音声	電源 ON 時の音声を設定することができます。(●P. 32)
④	GPSデータアップデート	オービス・取締り系 & コンテンツデータの更新ができます。(●P. 161)
⑤	バージョン情報	バージョン情報を確認することができます。 ・情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑥	全設定初期化	タッチすると本体が再起動し、工場出荷時に戻ります。 ・全設定初期化を行った場合、ナビ、ログビューア (Log Viewer)、ミュージックプレーヤー (Music Player)、ピクチャービューア (Picture Viewer) など、購入後にお客様が設定した内容がすべて消去されます。
⑦	戻る	メインメニュー (Main Menu) 画面に戻ります。
⑧	有線ヘルメットスピーカ	ヘルメット用スピーカのON/OFFを選択できます。 ※ 設定をONにすると、本体スピーカはOFFになります。
⑨	Bluetooth設定	Bluetooth設定画面に移動します。

③ 電源 ON 時の音声を設定する

オープニング画面、電源 ON 時音声は、お買い求め時に電源を ON にしたとき、リセットなどで再起動した時に表示、発音されます。

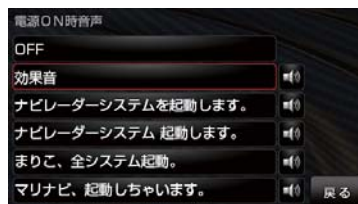
1 オプション画面の [電源 ON 時音声] をタッチする



2 選択したい音声を設定する

スピーカーのアイコン (🔊) にタッチすると、音声を聞くことができます。

※ 初期値は、「効果音」に設定されています。

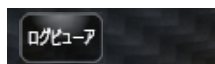


起動状態表示について

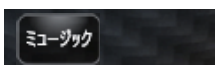
● ナビゲーション起動中



● ログビューア起動中



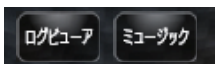
● ミュージックプレーヤー起動中



● ピクチャービューア起動中



● ログビューア、ミュージックプレーヤー同時起動中



● ナビゲーション、ミュージックプレーヤー同時起動中

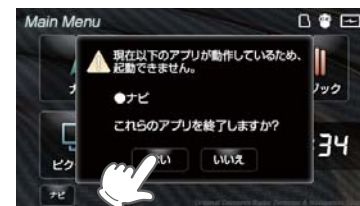


※ 「ピクチャー」起動中は、「ナビゲーション」、「ログビューア」、「ミュージックプレーヤー」を使用 (起動) することはできません。(P. 33)

「ログビューア (Log Viewer) とミュージックプレーヤー (Music Player)」、「ナビゲーションとミュージックプレーヤー (Music Player)」を同時に起動することは可能ですが、処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。

例：ナビゲーションを起動中に、ピクチャービューア (Picture Viewer) を同時起動しようとした場合の動作について

「現在以下のアプリが動作しているため、起動できません。」と表示されます。[はい] をタッチし、ナビを終了させてください。



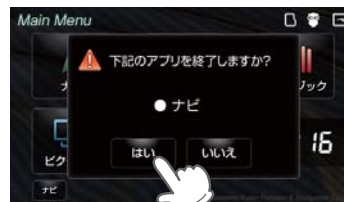
アプリの終了について

例：ナビゲーションを終了する場合

1 本体上部のメインメニューボタン (P. 15) を押し、メインメニュー (Main Menu) 画面を表示させたあと、画面左下の [ナビ] にタッチする



2 [はい] にタッチすると、ナビゲーションが終了する



ナビゲーションの起動と終了

ログビューアやピクチャービューアと同時に起動することはできません。(P. 32)

ナビゲーションの起動

- 1 電源を ON にし、Main Menu 画面 (P. 30) を表示させる
- 2 Main Menu 画面の **ナビ** にタッチする



ナビゲーションが起動し、ナビゲーションのオープニング画面が表示されます。



※ GPS 衛星の電波を受信すると、実際の現在地に自車位置が移動します。

ナビゲーションの終了

- 1 ナビゲーション画面左下の「メニューバー」をタッチする



- 2 メインメニュー画面の **設定** にタッチする



- 3 設定メニューの **終了** をタッチする



- 4 **はい** にタッチする

Main Menu 画面に戻ります。



地図画面について

つづく

地図画面の見かた

地図表示記号やロゴマーク、3D ランドマークについては「地図アイコン」(P. 144)をご覧ください。



駐禁重点地域(黄色) P. 107

No.	表示名	表示の意味
①	現在時刻	現在時刻はGPS衛星から取得した時刻を表示します。 ※ 時刻の表示は、24時間表示です。12時間表示に変更することはできません。
②	方位表示・GPS受信表示	<ul style="list-style-type: none"> 方位表示は赤の矢印が北方向を指します。方位表示をタッチすると、ノースアップ/ヘディングアップがワンタッチで切り替わります。 GPS受信表示はGPS衛星から電波を受信しているときに表示されます。受信レベルを3段階で表示します。また電波を受信できないときは、Xが表示されます。 測位機能のOFF、トンネルモード(P.39)、ルートデモ中などの状態も表示します。
③	地図スケール	表示されている地図の縮尺を表示します。(10m～200km)
④	メニューバー	自車位置の情報や目的地までの距離、到着予想時刻などを表示します。また、タッチするとナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。
⑤	ぬけみち(水色点滅) P. 107	地図スケールが200m、100m、50mのとき、「GIGAマップ渋滞ぬけみち道路地図」に収録されているぬけみちを、地図上に水色で点滅表示します。 ※ 市街地詳細地図では表示されません。(10m/25mスケール)
⑥	自車位置	現在の位置と進行方向を地図に表示します。
⑦	走行軌跡(灰色の点) P. 107	地図スケールが10m～2.5kmのとき、走行した軌跡を灰色の点で地図上に表示します。

基本操作

地図画面について

道路の表示色

国道	赤色
主要都道府県道	黄色
一般都道府県道	緑色

一般道	黒色
高速道	青色
ぬけみち	水色点滅

地図上に表示されるナビアイコン

アイコン	内 容
	目的地
	出発地
	経由地

詳細市街地図

10 mおよび 25m のスケールにおいて、詳細市街地図収録エリアでは、詳細な市街地図が表示されます。



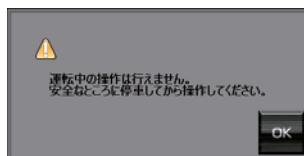
※ 詳細市街地図収録エリア (P. 154)

走行中のナビゲーション操作規制

車両での使用時は、一定速度以上になると、安全のため走行中の操作を禁止し、「運転中の操作は行えません。安全なところに停車してから操作してください。」と表示され、ナビゲーションの操作を規制します。

※ 走行中でも下記の操作はできます。

- ・「方位表示 (P. 35)」
- ・「地図画面の操作 (P. 37)」
- ・「自宅へ帰る (P. 54)」
- ・「一般道への切り替え (P. 55)」
- ・「有料道への切り替え (P. 55)」
- ・「案内中止 (P. 85)」



地図画面の操作

本機の操作部は、タッチパネルです。画面をタッチして操作します。

例：地図スケールを変える場合

1 ナビゲーション画面の地図スケールをタッチする



画面の左側に「+」「-」が表示されます。

2 「+」や「-」にタッチする

「+」をタッチすると地図が詳細表示となり、「-」をタッチすると広域表示となります。



地図スケールは、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5.0km、10km、20km、50km、100km、200kmの14段階に切り替わります。

- ・地図スケールは、高速道路では 200m に、一般道では 50m に自動で切り替わります。スケールを常に固定させたい場合は、地図スケールの自動切り替え (誘導時縮尺) の設定を行ってください。(P. 111)
- ・「+」「-」表示中に、スケールをタッチするか、約 5 秒放置すると「+」「-」の表示は消えます。

例：地図をスクロールする場合

地図をタッチすると、タッチした場所 (中心) を中心として地図が表示されます。



地図画面をタッチしたまま指を動かすと、指の動きに合わせて地図も動きます。また、地図画面をタッチしている間は、タッチしている方向へ地図がスクロールされます。



地図の動き
指の動き

※ 現在地に戻るときは、画面右下の「現在地」アイコンをタッチしてください。
※ ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

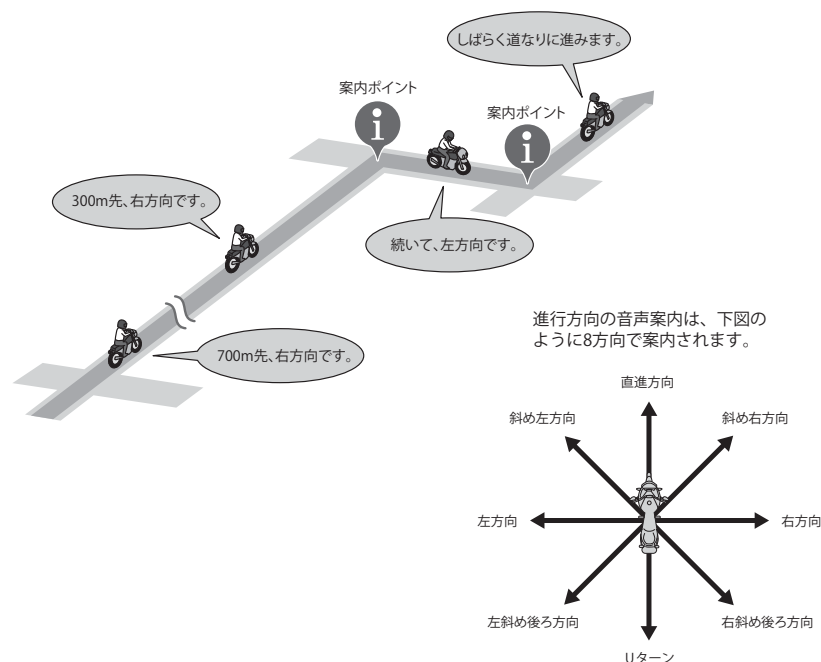
音声案内について

ルート案内中、案内ポイントに近づくと、「残り距離」や「どちらに曲がるか」などを音声によってお知らせします。

例えば、一般道においては、案内ポイントの手前約 700 m、約 300 m、まもなく（約 100 m）で音声による案内が行われます。

なお、案内ポイントから次の案内ポイントまでの距離・時間が短い場合などでは音声案内が行われない場合があります。

音声案内イメージ



※「踏切」や「合流」といった、走行上で注意すべき箇所においても音声案内が行われることがあります。

トンネルモードについて

トンネルモードとは、GPS 信号が届かない場所で、ある条件のもと自転車位置を進める補助的な機能です。表示される自転車位置と実際の走行状態とが違うことをあらかじめご了承ください。

● 以下の条件が全て満たされた場合に、効果音でトンネルモードの開始をお知らせします。

- ・ GPS の受信状況が受信状態から圏外になった。
- ・ 自転車位置が道路上にある。
- ・ GPS 信号が圏外になる直前の速度が、一定の範囲内にある。

※ GPS 信号や自転車位置の状態によってはトンネルモードが開始されないことがあります。

● トンネルモード中は、以下のような動作となります。

- ・ GPS 信号が圏外になる直前の速度を参考（直前の速度の約 80%）にして、自転車位置を走行中の道路に沿って一定の時間（約 5 分間）を進める。
- ・ GPS・方位ボタンは「トンネルモード中」を表示する。



- ・ 自転車位置アイコンを点滅表示する。
- ・ 案内中の情報は更新されない。（一部を除く音声案内も行わない。）

● 以下のいずれかの条件が満たされた場合、効果音でトンネルモードの終了をお知らせします。

- ・ GPS 信号を再度受信した場合
- ・ 一定の時間（約 5 分間）が経過した場合
- ・ 自転車位置が分岐地点にさしかかった場合
- ・ 設定した目的地に到着した場合
- ・ ルートを新規に設定、変更、削除した場合

トンネルモードが解除されると GPS 情報に基づいた動作を行います。トンネルモードは、地図設定のトンネルモードから「する」「しない」の設定をすることができます。（● P. 107）

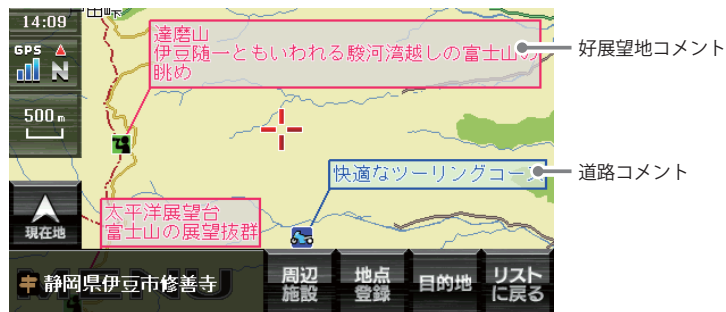
- ※ 現在位置などは実際の走行と異なりますので、ご注意ください。
- ※ GPS の受信状況が不安定な場合は、意図しない動作となる場合があります。
- ※ トンネルモード中にルート探索した場合の出発地は、トンネルモードに切り替わる直前の自転車位置となります。
- ※ 目的地 / 経由地に実際に到着した場合でも、到着とみなされない場合があります。
- ※ トンネルモード中は、走行軌跡が表示されません。また、走行軌跡も保存されません。
- ※ トンネルモード中は、道路切り替え（● P. 55）はできません。

MAPPLE コメントについて

地図上に「快適なツーリングコース」などの道路コメントや、「富士山の展望抜群」といった好展望地コメントを表示、快適なドライブをサポートします。

※ MAPPLE コメントは、設定により表示・非表示の選択を行うことができます。(P. 108)

道路コメント、好展望地表示画面



※ アイコンは、表示スケール 10m ~ 2.5km で表示します。
 ※ コメントは、表示スケール 10m ~ 500m で表示します。

分類	アイコン	コメント色
道路コメント		青 色
道路コメント (ダート)		緑 色
好展望地		ピンク色
好展望地 (ガイド付き)		ピンク色

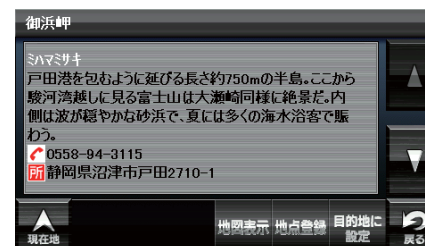
好展望地 (ガイド付き) の詳細情報を見る

好展望地 (ガイド付き) アイコンを押すと、ガイド情報 (詳細情報) が表示されます。

1 好展望地 (ガイド付き) アイコンを押す



2 詳細情報をタッチする



※ ガイド情報画面は、詳細情報画面 (P. 59) と同じ操作方法になります。

ルート案内中のナビ画面について

つづく

運転するときは、必ず、実際の道路状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。地図表示記号やロゴマーク、3D ランドマークについては「地図アイコン」(P. 144)をご覧ください。

一般道走行中の表示（通常表示）



一般道走行中の表示（交差点拡大図表示）



No.	表示名	表示の意味
①	ルート	目的地までのルートを表示します。 ・ルート案内時の色は一般道：緑色、高速道や有料道：水色、細街路※1：紫色で表示します。 ※1 一般道で、住宅地や商業地など建物の密集地内を通るおおむね1.5車線以下の道路
②	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
③	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
④	現在位置情報	初期設定では、現在地の道路名称を表示します。 ・道路名称以外にも、自車位置の住所名称や緯度・経度も表示できます。(P. 110) ※ 道路名称が無い時は、「住所名称」を表示します。 国道248号 → 東京都北区 ※ 住所名称が無い時は、「緯度経度」を表示します。 東京都北区 → 139.6911, 35.6895
⑤	画面切替	交差点拡大図や交差点施設名などの表示を切り替えます。
⑥	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
⑦	案内矢印	次の交差点で曲がる方向を表示します。

No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※案内情報が表示中、P. 90 のステータスバーは表示されません。
②	誘導ポイント	次に誘導するポイント（交差点や分岐点など）をアイコンで表示します。
③	交差点情報	次の交差点の交差点名と通過区分（進行方向）が表示されます。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
④	画面切替	交差点拡大図の表示を切り替えます。

※ ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

一般道走行中の表示（交差点施設名表示）



No.	表示名	表示の意味
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※案内情報が表示中、●P.90 のステータスバーは表示されません。
②	交差点施設名一覧	交差点施設名などをリスト表示して案内します。
③	スクロールボタン	交差点施設名一覧を上下にスクロールします。
④	画面切替	交差点施設名の表示を切り替えます。

高速道路走行中の表示（ハイウェイ表示）



No.	表示名	表示の意味
①	制限速度	高速道路の制限速度を表示します。 ・ 自車速度が制限速度に対して+10km/h以上になった場合、自車速度が赤く点灯します。 ※ 制限速度切り替わりポイントを通過（高速道路の合流地点等）に進入することにより、表示されます。 ※ 普通自動車に対する制限速度表示となります。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。実際の制限速度を守り、走行してください。
②	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
③	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
④	高速道路上の自車位置	ハイウェイ表示における現在の位置を表示します。
⑤	道路名称	高速道路名を表示します。 ・ 道路名称以外にも、自車位置の住所や緯度・経度も表示できます。
⑥	画面切替	ハイウェイ施設情報の表示を切り替えます。
⑦	ハイウェイ施設情報	SA/PAは施設のアイコンを表示します。 IC/JCT/料金所では通過予想時間を表示します。
⑧	次案内施設情報	次に案内を行うジャンクションやインター出口などの名称と距離を表示します。 ※ 次案内施設情報が表示中、●P.90 のステータスバーは表示されません。
⑨	スクロールボタン	施設案内を上下にスクロールします。

イラスト表示

都市高速の入口や分岐点などを、イラスト表示します。(P. 110)

画面右下の「画面切替」をタッチすると、右側のイラストを一時的に消すことができます。



●都市高速入口イラスト表示

※都市高速入口イラストは首都高速、阪神高速、名古屋高速、広島高速、福岡高速、北九州高速のみ表示します。



●JCT(ジャンクション)イラスト表示



●SA/PAイラスト表示



●ETCイラスト表示

案内設定の[ETC機器]を[あり]にすると、ETCレーンを案内します。[なし]にすると、一般レーンを案内します。(P. 110)

ご注意

一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。

また、曜日や時刻、天候や季節等による道路規制には対応していません。実際の交通規制・標識・掲示などに従ってください。

・ルート案内の途中でナビゲーションを再び起動すると、『前回案内の目的地へ到着していません。目的地に設定しますか?』と表示されます。

「はい」をタッチすると……… 目的地までのルートを再検索します。

「いいえ」をタッチすると……… ルート案内を中止します。

・ルートを再検索した場合は、有料道路の通行料金(合計金額)を表示しません。

走行中、ルートから外れてしまった場合(オートリルートについて)

走行中にルートから離れてしまった場合には、自動的に走行している場所から目的地までのルートを探し直します。

フリーワードの検索(P. 63)やお気に入り登録(P. 52)、マイエリア登録(P. 51)で、名称を入力するときに使います。



カタカナ



アルファベット



数字



① ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字入力に切り替えます。	⑪ 小文字入力に切替えます。
② フリーワード検索で、検索条件を指定します。	⑫ ()などの記号を入力します。
③ 現在地に戻ります。	⑬ <>などの記号を入力します。
④ 入力した文字を一字消去します。	⑭ 数式記号を入力します。
⑤ ひらがな・カタカナを、漢字・カタカナに変換します。	
⑥ 入力を確定したり、検索を開始します。	
⑦ 前の画面に戻ります。	
⑧ カーソル位置を変更します。	
⑨ 小文字濁音に切り替えます。	
⑩ 句読点や記号を入力します。	

文字入力画面について

文字入力方法

例：お気に入り【株式会社コピテル】に登録する場合

- 1 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などでお気に入り登録したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上のマークをお気に入り登録したい場所に合わせたあと、[地点登録] → [お気に入り] をタッチする
入力画面に、登録したい地点の住所を表示します。

- 2 [消去] を使って、現在の住所表示を消す

- 3 か (2回) は (3回) さ (2回) あ (2回) の順番で画面をタッチする
「株式会社」と表示されます。



- 4 カタカナ をタッチし、カタカナ入力画面に切り替える



- 5 ヤ (2回) ハ (2回) タ (4回) ラ (3回) の順番で画面をタッチする
「株式会社コピテル」と表示されます。



- 6 決定 → はい をタッチする
「お気に入り」に登録します。

自宅を登録する

- 1 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで自宅の位置を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の+を自宅登録したい位置へ合わせる



- 2 地点登録 をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっぶるコードの選択画面に戻ります。

- 3 自宅 をタッチする



「この地点を自宅に登録します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。
マイエリア	マイエリアの登録を行います。
お気に入り	お気に入り登録を行います。

- 4 はい をタッチする

自宅に登録されます。
※ 自宅は1件しか登録できません。

- ・登録を中止するときは、[いいえ] をタッチしてください。
- ・自宅の位置を変更する場合は、自宅登録を削除し、再度登録し直します。
- ・自宅登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.88)を参照してください。

ローカルエリアを登録する

ローカルエリアとは・・・

レーダー設定(●P.112)をオートで使用する際、ローカルモードが適応される地域です。

ローカルエリア登録で記憶させた地点を中心に、無効/5km/10km/15km/20km/25km/30kmの半径を選ぶことができます。

設定した場所が自動的にローカルエリアの中心となります。設定はご自宅など、お使いになるエリアの中心となる場所で行ってください。

ローカルエリアの半径は[+]または[-]をタッチしてお好みの半径を選択し、決定をタッチします。
※登録は5カ所までです。

- メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで、ローカルエリア登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の+をローカルエリア登録したい位置へ合わせる



- 地点登録をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっづるコードの選択画面に戻ります。

- ローカルエリアをタッチする



自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます)
お気に入り	お気に入り登録を行います。
マイエリア	マイエリアの登録を行います。

- ローカルエリアの半径を、バー表示の+/-にタッチして設定する

半径の設定が完了したら、決定をタッチしてください。

前の画面に戻すときは、画面右下の戻るをタッチしてください。



- OKをタッチする

※「ローカルエリアを設定しました。」と表示後、[OK]をタッチしなくても自動で地図画面に戻ります。

※ローカルエリア登録を削除したい場合は、「ローカルエリアを削除する」(●P.89)を参照してください。



警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オフィスがよく出没する地点や、新たに設置されたオフィスポイントなどをマイエリア登録しておくことで、2回目以降通過時に警告させることができます。

登録数はマイエリア、お気に入り合わせて100カ所までです。

マイエリア登録したエリアに近づくとき…

手前約1km/500m/通過中の3段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき〉

『右(左)方向…1km(500m)先…マイエリアです』とお知らせします。

〈通過中〉

『通過します』とお知らせします。

・GPSの測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』、『300m先』、『200m先』、『100m先』、『すぐ先』とお知らせすることがあります。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。(●P.50)
自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます。)
お気に入り	お気に入り登録を行います。

- 決定をタッチする

・前の画面に戻すときは、画面右下の戻るをタッチしてください。



- メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで、マイエリア登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の+をマイエリア登録したい位置へ合わせる



- マイエリア登録をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっづるコードの選択画面に戻ります。

- マイエリアをタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。お好みで、名称の変更を行うことができます。

マイエリア登録の確認画面が表示されます。[はい]をタッチすると、マイエリアに登録されます。

・マイエリア登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(●P.88)を参照してください。

地点を登録する

お気に入り登録する

ルート案内にしたい目的地などを登録します。
登録数はマイエリア (P. 51)、お気に入りを合わせて 100 力所までです。

- メニュー画面 (ナビゲーション) の検索などでお気に入り登録したい位置を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の「+」をお気に入り登録したい位置へ合わせる



- 「地点登録」をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっづるコードの選択画面に戻ります。

- 「お気に入り」をタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。
お好みで、名称の変更を行うことができます。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。(P. 50)
自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます。)
マイエリア	マイエリアの登録を行います。(P. 51)

- 「決定」をタッチする



お気に入り登録の確認画面が表示されます。
[はい] をタッチすると、お気に入りに登録され、お気に入りアイコン が設定されます。

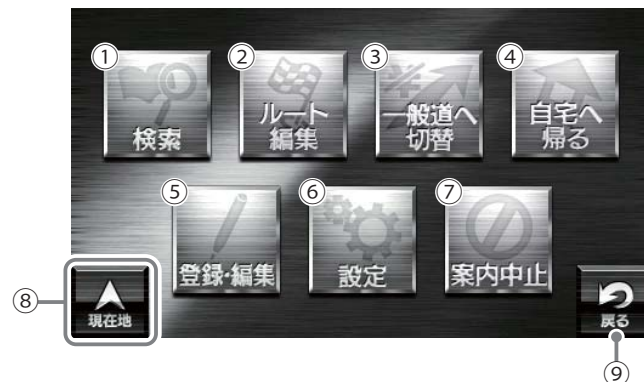
- ・前の画面に戻すときは、画面右下の「戻る」をタッチしてください。
- ・お気に入り登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P. 88)を参照してください。

- 「お気に入り」をタッチする

「お気に入り」をタッチすると、登録内容をポップアップ表示します。



ナビメニュー画面について



No.	表示名	表示の意味
①	検索	検索メニューを表示します。 P. 56
②	ルート編集	ルート編集画面を表示します。 P. 60
③	一般道へ切替	高速道から一般道へ切り替えます。 P. 55
④	自宅へ帰る	自宅登録した地点にルート案内します。 P. 54
⑤	登録・編集	登録・編集メニューを表示します。 P. 86
⑥	設定	設定メニューを表示します。 P. 104
⑦	案内中止	ルート案内を中止します。 P. 85
⑧	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。
⑨	戻る	前の画面に戻ります。

自宅へ帰る

あらかじめ自宅を登録しておけば、どこにいても「自宅へ帰る」をタッチするだけで自宅までのルートが案内できます。

※ 自宅を登録する場合は、(P. 49)を参照ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



メニューバー <ナビゲーション画面>

2 「自宅へ帰る」をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



3 「おすすめ」以外を選択する場合は、メニューバー内の「おすすめ」から目的にあったルート検索方法をタッチする (P. 61)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金（合計金額）が表示されます。

- ※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せず目的地へ到着するルートを探します。

・前の画面に戻るときは、画面右下の「戻る」をタッチしてください。

・「目的地」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

4 「案内開始」にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



※ 案内開始をタッチしなくても、しばらくすると自動的にルート案内を開始します。

道路切り替え

一般道／高速道が上下並行となるような場所で、道路の上下を誤認している場合、一般道／高速道を指定し、誤った道路案内を避けることができます。

一般道への切り替え

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 「道路切替」をタッチする



※ 一般道／高速道が上下並行となっていない場所などで、「道路切替」と表示されている場合は、一般道への切り替えを行うことはできません。

ナビゲーション画面へ移行し、高速道の走行から、一般道の走行へと認識され、切り替わります。

※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（一般道を走行しているにもかかわらず高速道走行を認識）しているときは、もう一度、手順1から設定し直してください。

有料道への切り替え

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 「有料道へ切り替え」にタッチする



※ 一般道／高速道が上下並行となっていない場所などで、「道路切替」と表示されている場合は、高速道への切り替えを行うことはできません。

ナビゲーション画面へ移行し、一般道の走行から、高速道の走行へと認識され、切り替わります。

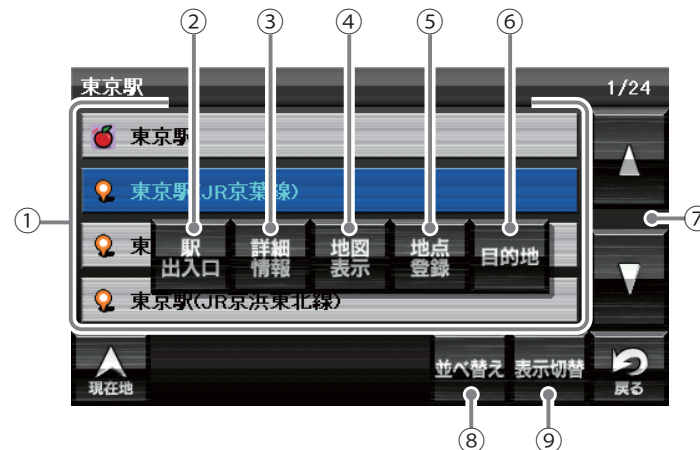
※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（高速道を走行しているにもかかわらず一般道走行を認識）しているときは、もう一度、手順1から設定し直してください。

検索メニュー画面について






No.	表示名	表示の意味
①	フリーワード	フリーワード検索画面を表示します。
②	住所	住所検索画面を表示します。
③	施設	施設検索画面を表示します。
④	電話番号	電話番号検索画面を表示します。
⑤	周辺施設	周辺施設検索画面を表示します。
⑥	グリッドサーチ	グリッドサーチ検索画面を表示します。
⑦	まっぷるコード	まっぷるコード検索画面を表示します。
⑧	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。
⑨	戻る	前の画面に戻ります。

検索結果リスト画面



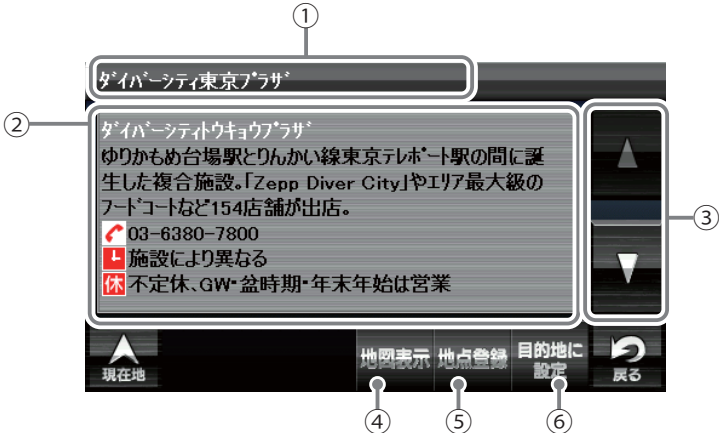
No.	表示名	表示の意味
①	検索結果一覧	検索結果を一覧表示します。 ※周辺施設検索の場合、現在位置からの距離と名称を表示します。
②	駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口]にタッチすると、「何番出入口か(どこの出入口か)」を指定することができます。
③	詳細情報	選択した施設の情報を文字や画像で表示します。 ※すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
④	地図表示	検索箇所の周辺を地図画面に表示します。
⑤	地点登録	検索箇所を[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
⑥	目的地	検索箇所を目的地に設定し、走行ルートを表示します。
⑦	スクロールボタン	検索結果一覧をスクロールします。
⑧	並べ替え	おすすめ順、名称順、近い順に並べ替えます。 おすすめ順…まっぷるコード(●P.78)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。 名称順……あいうえお順に施設一覧を表示します。 近い順……距離の近い順に施設一覧を表示します。
⑨	表示切替	リスト表示または、地図・リスト表示に切り替えます。

アイコン	表示の意味
	マップルおすすめ
	定番スポット
	その他



<地図・リスト表示>

詳細情報画面



No.	表示名	表示の意味
①	施設名称	詳細表示されている施設の名称を表示します。
②	施設情報	施設の各情報を表示します。
③	スクロールボタン	詳細情報の表示をスクロールします。
④	地図表示	表示施設の周辺を地図画面に表示します。
⑤	地点登録	表示施設を[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
⑥	目的地に設定	表示施設を目的地に設定し、走行ルートを表示します。

ルート編集画面



No.	表示名	表示の意味
①	ルート一覧	現在地、経由地、目的地を一覧表示します。
②	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。
③	ページ番号	現在のページを表示します。
④	スクロールボタン	ルート一覧を上下にスクロールします。
⑤	探索条件	区間ごとに探索条件を設定できます。
⑥	再探索	探索条件を変更した場合、ルートを再探索します。
⑦	戻る	前の画面に戻ります。

ルート設定と操作の流れ

ルートの設定は以下の手順で行います。

1 ナビゲーション画面左下の「メニューバー」をタッチする



2 「現在地」にタッチする

- ・現在地に戻るときは、「現在地」をタッチしてください。
- ・ナビゲーション画面に戻るときは、「戻る」をタッチしてください。



3 目的地を設定する

前の画面に戻るときは、「戻る」をタッチしてください。



目的地までのルートが検索され、「おすすめ」が表示されます。



※ ルート上に時間帯による通行規制がある場合は、チャイムと画面表示でお知らせします。

4 「おすすめ」以外を選択する場合は、案内画面内の「おすすめ」から目的にあったルート検索方法をタッチする



「おすすめ」以外を選択した場合は「再探索」をタッチしてください。

「おすすめ」	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
「高速道優先」	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
「一般道優先」	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

5 「案内画面」をタッチする



- ・目的地までのルート案内が始まります。
- ・音声でわかりやすく案内します。

「案内画面」をタッチでルートを確認することができます。

※ よく利用する目的地は、お気に入りとして登録することができます。
(お気に入り登録 P.52)

※ 登録数はマイエリア、お気に入り登録を合わせて100力所です。

地図から目的地を探す

1 地図をスクロールして、画面上のマークを目的地に合わせる



2 目的地をタッチする

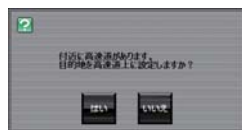


「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

※ 目的地が高速道の近辺である場合、画面に



と表示されることがあります。目的にあった設定を選択してください。

3 [おすすめ] 以外を選択する場合は、メニュー内の「おまかせ」「住所」「ジャンル」「キーワード」から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.61)



[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。

※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

※ 実際の料金と異なる場合があります。

・前の画面に戻すときは、画面右下の



をタッチしてください。



をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

4 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内』を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



フリーワードから目的地を探す

あいまいな記憶からでも、3つ以内の文字をキーワードとしてネット検索のように目的地が探せます。「おまかせ」「住所」「ジャンル」「キーワード」より検索します。

例:「みなとみらい」にある「夜景」が見える「フランス料理店」を検索する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.35)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



2 検索にタッチする

3 フリーワードにタッチする

4 検索条件を指定後、「みなとみらい」を入力し、「決定」にタッチする



<検索条件>

おまかせ	入力された文字を「駅名」から検索し、該当施設がないとさらに「住所」、「ジャンル」から検索します。
住所	入力された文字を住所から検索します。
ジャンル	入力された文字を施設名から検索します。
キーワード	入力された文字がキーワードになる情報から検索します。

5 キーワードを押す、次の条件「夜景」を入力して「決定」をタッチする

6 キーワードを押す、次の条件「フランス料理」を入力して「決定」をタッチする



7 検索をタッチし、条件に合うお店にタッチする



駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口]にタッチすると、「何番出入口か(どの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される駅ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地	目的地を決定します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぷるコード(●P.78)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

8 目的地をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ フリーワードで高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。インターチェンジの入口を目的地とした場合は、「IC 入口」、インターチェンジの出口を目的地とした場合は、「IC 出口」をタッチしてください。

9 [おすすめ] 以外を選択する場合は、



[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の



をタッチしてください。

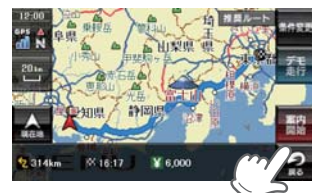
・



をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

10 案内画面にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



※ フリーワード検索の文字入力画面において、次の検索を行うこともできます。

・よみ検索
施設名、ジャンル、駅名のよみで検索することができます。
(文字入力例)：とうきょうえき(トウキョウエキ)

・通称名検索
一部施設において、正式名称のほか、通称名でも検索することができます。
(文字入力例)：「サンシャイン国際水族館」(正式名称)が「サンシャイン水族館」(通称名)でも検索可能。

住所から目的地を探す

例：「東京都港区芝浦 4-12-33」を入力する場合

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(●P.35)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 検索にタッチする

3 住所にタッチする

4 目的の都道府県名(東京都)を探したあと、[東京都]にタッチする



5 [ま行]を選択したあと、[港区]にタッチする



6 [さ行]を選択したあと、[芝浦]にタッチする



7 番地(4-12-33)を入力する



数字キーで、[4][1][2][3][3]をタッチしてください。

※ 入力を間違えたときは[1字消去]をタッチして、やり直してください。

※ 「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

※ すべての地名や番地が登録されているわけではありません。地域によって、番地入力できない場合があります。

8 地点登録をタッチする



地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

9 目的地をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り] に登録します。
リストに戻る	住所の選択画面に戻ります。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

10 [おすすめ] 以外を選択する場合は、**条件変更** 内の **おすすめ** から目的にあったルート検索方法をタッチする (P. 61)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻るときは、画面右下の



をタッチしてください。

・**ナビ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

11 案内画面にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



施設の名前から目的地を探す

探索できる施設については、「施設探索リスト」(P. 72 ~ 74)をご覧ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 検索にタッチする

3 施設一覧にタッチする

4 [施設一覧] から、目的のカテゴリをタッチする



カテゴリがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリをタッチしてください。

- ※ カテゴリ分類は、「施設探索リスト」(P. 72 ~ 74)を参照ください。
- ※ [全て] をタッチすると、中ジャンルや説明 (P. 72 ~ 74) のカテゴリが省略されます。



検索地域も選択します。

5 目的の施設をタッチする

で目的の施設を探します。



施設一覧

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か (どの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り] に登録します。
目的地	目的地を決定します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぶるコード (P. 78) の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

6 目的地をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ 高速道路のインターチェンジを目的地として施設探索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC 入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC 出口」をタッチしてください。

- 7 [おすすめ] 以外を選択する場合は、**条件変更** 内の **おすすめ** **高速道優先** **一般道優先** から目的にあったルート検索方法をタッチする (P. 61)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の



- ・**デモ走行** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 8 **案内開始** にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



電話番号から目的地を探す

- ※ 電話番号検索で地図表示した場所と、実際の場所が異なる場合があります。
- ※ プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 2 **検索** にタッチする

- 3 **電話番号** にタッチする

- 4 数字キーをタッチし、電話番号を入力して **検索** にタッチする

入力を間違えたときは **消去** をタッチして、やり直してください。
「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

- 5 該当する施設をタッチする



詳細情報	施設の詳細情報を表示します。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

- 6 **目的地** をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

- ※ 電話番号検索で地図表示した場所が、実際の施設と離れた場所である場合や、指定した地区の代表地点である場合、「この地点の位置情報は低精度です」と表示されます。このようなときは、「地図表示」をタッチして地図をスクロールさせ、地図上の「+」を目的の場所に合わせてください。

- 7 [おすすめ] 以外を選択する場合は、**条件変更** 内の **おすすめ** **高速道優先** **一般道優先** から目的にあったルート検索方法をタッチする (P. 61)



[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

- ※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の



- ・**デモ走行** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 8 **案内開始** にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

周辺にある施設から目的地を探す

探索できる周辺施設については、「施設探索リスト」(P. 72～74)をご覧ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 [周辺施設] にタッチする

3 [目的地] にタッチする

4 [周辺施設] から、目的のカテゴリをタッチする



カテゴリがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリをタッチしてください。

※ カテゴリ分類は、「施設探索リスト」(P. 72～74)を参照ください。

5 目的の施設をタッチする

[目的地] で目的の施設を探します。



施設一覧

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か(どの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぶるコード(P. 78)の登録施設から情報が多い施設を優先し、表示します。

6 [目的地] をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ 周辺施設で、高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC 入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC 出口」をタッチしてください。

7 [おすすめ] 以外を選択する場合は、内の [ETC] [高速道優先] [一般道優先] から目的にあったルート検索方法をタッチする (P. 61)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せず目的地へ到着するルートを探します。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。

※ 実際の料金と異なる場合があります。

※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の [戻る] をタッチしてください。



・[実行] をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

8 [案内開始] にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



表示できる施設

● 施設探索リスト

大ジャンル	中ジャンル	説明
食べる	ファミリーレストラン	ファミリーレストラン
	ファストフード	ハンバーガーショップ、牛丼屋など
	和食	和食料理店、和食レストランなど
	洋食	洋食料理店、洋食レストランなど
	中華・ラーメン	ラーメン店、中華料理店など
	韓国料理・焼肉	韓国料理店、焼肉店など
	カレー・アジア料理	カレー店、アジア料理店など
	カフェ・軽食	カフェスタンド、喫茶店など
	自然食・オーガニック料理	自然食店、オーガニック料理店
	その他料理	多国籍料理店など
買う	お酒	居酒屋、バーなど
	コンビニ	コンビニエンスストア
	スーパー	スーパーストア
	デパート・百貨店	デパート、百貨店
	ショッピングモール	ショッピングモール、商店街など
	市場・フリーマーケット	市場、フリーマーケットなど
	生活・雑貨	ホームセンター、ドラッグストアなど
	ファッション・ビューティ	衣料品、ジュエリー店など
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、釣具店、アウトドア用品店など
	食品・お酒	ワイン、地酒、食料品店など
	工芸品・民芸品	工芸品店、民芸品店
	おみやげ・物産	おみやげ店、物産センターなど
	レンタル	レンタル CD ショップなど
	遊ぶ・観る	レジャー
	遊ぶ・観る	動物園、テーマパークなど
遊ぶ・観る	体験・観光スポット	観光案内所、名所、史跡など
	文化施設	映画館、劇場、美術館、記念館など
	スポーツ施設・公園	ゴルフ場、スタジアム、公園、スポーツ施設、競馬場など
	自然地形	山、海、島など
	泊まる・温泉	山、海、島など
泊まる・温泉	ホテル	シティホテル、ビジネスホテル、リゾートホテルなど
	旅館・民宿	温泉旅館、観光民宿など
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション、貸別荘など
	その他宿泊施設	その他宿泊施設
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り温泉、スーパー銭湯など
	温泉販売・温泉スタンド	温泉販売、温泉スタンド
		温泉販売、温泉スタンド

大ジャンル	中ジャンル	説明
くるま	ガソリンスタンド	ガソリンスタンド
	駐車場・コインパーキング	駐車場、コインパーキング
	カー用品	カー用品店
	カーディーラー	カーディーラー
	修理・整備・洗車	修理工場、整備工場、洗車場など
	レンタカー	レンタカーショップ
	代行サービス	運転代行サービス
	ロードサービス	JAF、その他ロードサービス
	充電スタンド	普通充電器、急速充電器
		普通充電器、急速充電器
交通	道路関連施設	インターチェンジ、サービスエリア、道の駅など
	新幹線駅	新幹線駅
	JR 駅	JR 駅
	私鉄駅	私鉄駅
	地下鉄駅	地下鉄駅
	新交通モノレール	新交通システム駅、モノレール駅
	路面電車	路面電車停留場
	ケーブルカー・ロープウェイ発着場	ケーブルカー発着場、ロープウェイ発着場
	空港	空港
	フェリー乗り場	フェリー乗り場
くらし	銀行	都市銀行、地方銀行など
	病院・医療	病院、医院、診療所、鍼灸、福祉施設など
	学校・教育施設	小中学校、高校、大学、予備校、自動車教習所など
	図書館	図書館
	警察署	警察署
	消防署	消防署
	郵便局	郵便局
	県庁	都道府県庁
	市区町村役場	市区町村の役所 / 役場
	その他公共施設	免許センター、運輸支局、中央省庁、法務局、保健所など
	理容・美容	理容室、美容院など
	クリーニング	クリーニング店など
	修理・整備	修理・整備店など
	冠婚葬祭	ブライダルホール、セレモニーホール、神仏具店など
	公民館・集会場	公民館・集会場など
		公民館・集会場など
		公民館・集会場など
		公民館・集会場など
		公民館・集会場など
		公民館・集会場など
		公民館・集会場など
		公民館・集会場など
		公民館・集会場など
		公民館・集会場など

大ジャンル	中ジャンル	説明
くらし	生協	生活協同組合など
	農協	農業協同組合など
	漁協	漁業協同組合など
	その他組合・団体	青年会議所、ロータリークラブなど
	トイレ	公衆トイレ
	テレビ局	テレビ局
	ラジオ局	ラジオ局
ベストドライブスポット	北海道	北海道のドライブスポット
	東北	東北のドライブスポット
	関東	関東のドライブスポット
	信州	信州のドライブスポット
	東海・北陸・信州	東海・北陸・信州のドライブスポット
	京阪神	京阪神のドライブスポット
	中国・四国	中国・四国のドライブスポット
	九州	九州のドライブスポット
	沖縄	沖縄のドライブスポット

登録地点から目的地を探す

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 登録地点にタッチする

3 目的地にタッチする

4 登録地点一覧の中から目的地を選択し、目的地をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

ローカルエリアコピー	登録地点を中心に、ローカルエリアを登録します。
削除	登録地点を削除します。
編集	登録地点の名称や属性を編集できます。
地図表示	登録地点周辺の地図を表示します。

※ [並べ替え] で登録地点を、登録順や近い順に並び替えることができます。

5 [おすすめ] 以外を選択する場合は、条件変更 内の ETC 高速優先 一般道優先 から目的にあったルート検索方法をタッチする (P. 61)



[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。

※ 実際の料金と異なる場合があります。

※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・ 前の画面に戻るときは、画面右下の



をタッチしてください。



をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

6 設定した目的地にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

※ 登録地点をすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。(P. 117)

・ 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「登録地点」→「初期化」→「はい」をタッチする。

グリッドサーチから目的地を探す

グリッドサーチについて

「グリッドサーチ」とは、昭文社書籍の「ツーリングマップル」と「ツーリングマップルR」から書籍名(出版物名)、ページ番号、グリッド番号を入力し、検索結果として該当する場所を地図表示する機能です。

※本機のグリッドサーチは、2014年版までの「ツーリングマップル」および「ツーリングマップルR」の「北海道」「東北」「関東甲信越」「中部北陸」「関西」「中国・四国」「九州沖縄」に対応しています。
※「全日本」につきましては対応していません。
※2015年版以降に発売される書籍については、出版社の都合により対応できなくなる可能性があります。

※本機のグリッドサーチをお使いの場合は、あらかじめ書籍で目的の場所を探してください。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 2 時刻 にタッチする

- 3 グリッドサーチ にタッチする

- 4 目的の書籍名(出版物名)をタッチする

で目的の書籍名を探します。



書籍(出版物)一覧

- 5 目的の地図番号をタッチする
で目的の地図番号を探します。



- 6 目的の索引番号 英字をタッチする
で目的の索引番号を探します。



- 7 目的の索引番号 数字をタッチする
で目的の索引番号を探します。



- 8 地図をスクロールして、画面上のマークを目的地に合わせ、 をタッチする

検索結果のマークは、該当グリッドの中心の場所を表示します。



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
リストに戻る	グリッドサーチの選択画面に戻ります。

※[自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

- 9 [おすすめ] 以外を選択する場合は、内の から目的にあったルート検索方法をタッチする (P.61)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・ 前の画面に戻るときは、画面右下の をタッチしてください。

・ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 10 案内 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



まっぷるコードから目的地を探す

まっぷるコードについて

「まっぷるコード」(MGコード)とは昭文社出版物に掲載されているオリジナルコードです。昭文社発行の地図やガイドブックに掲載されている観光施設やお店ごとに個別に付されています。詳しくは、昭文社のホームページを参照してください。

●まっぷるコードの記載例

クデコミNo. 0000-0000

MGコード
1200-0768

まっぷるコード 1000-2345

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 案内開始にタッチする

3 案内開始にタッチする

4 数字キーをタッチし、まっぷるコードを入力して案内開始にタッチする



(例: [1300-2116]を入力)

施設の詳細情報が表示されます。

※ すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。

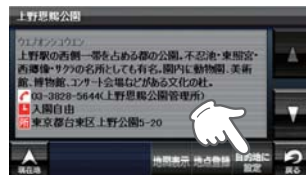
入力を間違えたときは「消去」をタッチして、やり直してください。

「一」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

※ まっぷるコードを入力したにもかかわらず、「検索結果が見つかりません」というメッセージが表示された場合、次の要因が考えられます。

- ・入力したまっぷるコードが間違っている場合
- ・店や施設などが存在しなくなっている場合
- ・取材情報が古くなっているため情報の掲載を停止している場合

5 目的地にタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り] に登録します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

※ 実際の施設と離れた場所が表示される場合や、指定した地区の代表地点を表示する場合があります。このようなときは、地図表示をタッチして地図をスクロールさせ、地図上のマーカーを目的の場所に合わせてください。

6 [おすすめ] 以外を選択する場合は、案内開始内の「おすすめ」「高速道路優先」「一般道優先」から目的にあったルート検索方法をタッチする (P. 61)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道路優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の「戻る」をタッチしてください。

・「デモ走行」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

7 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



履歴から目的地を探す

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 履歴表示 にタッチする

3 履歴 にタッチする

4 履歴一覧の中から目的地を選択し、履歴をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



：ルート探索に利用した地点の履歴



：検索地点の履歴

[△]または[▽]で履歴を選択します。

削除	履歴を削除します。
地図表示	目的地周辺の地図を表示します。
お気に入り	お気に入り登録を行います。

- ※ [全消去]で過去の履歴を、全消去することができます。
- ※ [並び替え]で過去の履歴を、登録順や近い順に並び替えることができます。
- ※ 履歴数は、50 力所まで登録され、それを超えると履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

5 [おすすめ] 以外を選択する場合は、条件設定 内の おすすめ 優先 優先 から目的にあったルート検索方法をタッチする (P. 61)



[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

- ※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の 戻る をタッチしてください。



・ 条件設定 をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

6 案内開始 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

- ※ 過去の履歴をすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。(P. 117)を参照。
- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「履歴」→「初期化」→「はい」をタッチする。

ルートを変更する

1 ルート案内中にナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 案内開始 にタッチする

3 情報ルート をタッチし、他のルートを選択する



[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金 (合計金額) が表示されます。

- ※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の 戻る をタッチしてください。



・ 条件設定 をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

4 案内開始 にタッチする



5 案内開始 にタッチする



設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

経由地を追加する

目的地を設定し、案内開始後、最大5カ所まで経由地を追加することができます。

1 目的地を設定し、ルート案内を開始する

目的地は、下記の方法から選んでください。

- ・「住所」 (P. 64)
- ・「ナビ画面」 (P. 62)
- ・「施設」 (P. 67)
- ・「電話番号」 (P. 69)
- ・「フリーワード」 (P. 63)
- ・「グリッドサーチ」 (P. 76)
- ・「まっすぐのコード」 (P. 78)
- ・「履歴」 (P. 80)

2 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで経由したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上のを経由したい場所に合わせる

- ※ 経由地を複数設定される場合は、目的地に近い経由地から設定することをお勧めいたします。
- ※ 最後に設定した経由地が出発地の次の目標地点にルート設定されます。
- ※ 経由地の順番を入れ替えることもできます。(P. 83)

3 経由地をタッチする



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	タッチした場所を目的地に設定します。

4 経路案内をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

5 [おすすめ] 以外を選択する場合は、メニュー画面内の「高速優先」「一般道優先」から目的にあったルート検索方法をタッチする(P. 61)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の「戻る」をタッチしてください。



・「ナビ画面」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

6 案内画面にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

※ さらに経由地を追加する場合は、手順2～6の操作を続けて行ってください。

経由地の順番を変更・削除する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(P. 35)

ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

2 経由地をタッチする

- 例1) 2 東京都渋谷区神宮前1 主要部と 1 東京都世田谷区下馬6 主要部の順番を変更します。
- 例2) 2 東京都渋谷区神宮前1 主要部を削除します。

3 東京都渋谷区神宮前1 主要部をタッチする

経由地 ↑ ↓ が表示されます。



4 経由地 ↑ または 経由地 ↓ をタッチする

・[↑]をタッチした場合：

- 1 東京都世田谷区下馬6 主要部と 2 東京都渋谷区神宮前1 主要部の順番が入れ替わります。
- 1：最初に向かう経由地
2：2番目に向かう経由地
3：3番目に向かう経由地

・[削除]をタッチした場合：

- 2 東京都渋谷区神宮前1 主要部が削除されます。



< 経由地 ↑ をタッチした場合の画面 >

5 経路案内をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、変更された経由地を通るルート、または経由地のないルートが設定されます。

6 [おすすめ] 以外を選択する場合は、メニュー画面内の「高速優先」「一般道優先」から目的にあったルート検索方法をタッチする(P. 61)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速優先]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

・前の画面に戻すときは、画面右下の「戻る」をタッチしてください。



・「ナビ画面」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

7 案内画面にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

任意の場所からのルートを確認する

現在地を変更するための機能です。
自車位置を任意の場所に設定することができ、
出発前に前もってルートの確認を行う場合などに
使用します。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 2  にタッチする

- 3  にタッチする




- 4  にタッチする



- 5  にタッチする



- 6 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで、修正(設定)したい位置を地図表示または、地図画面のスクロールで地図上の「-」を修正(設定)したい位置に合わせたあと、 をタッチする



自車位置(現在地)が変更されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア] [自宅][マイエリア] [お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地に設定します。

- 7 目的地を設定し、 をタッチ(開始)する




目的地までの走行ルートを確認することができます。
ルートデモ中は、受信状況に「DEMO」と表示されます。

※ 地図スケールを変更することで、DEMO 走行の速度を変更できます。
[+] : 速度が下がる
[-] : 速度が上がる


ルート案内を中止する

ルート案内が必要なくなった場合は、案内を中止できます。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 2  をタッチする
「ルートを消去します。よろしいですか?」と表示されます。



- 3 ルート案内を中止するときは、 をタッチする

「ルートを消去しました。」と表示され
ルート案内を中止します。

※ 「ルートを消去しました。」と表示後、[OK] をタッチしなくても自動で地図画面に戻ります。



目的地に到着してもルートは消去されません。

目的地に到着後ルートを消去する場合は、ナビゲーション画面のメニューバーをタッチしてください。自動的に消去されます。

登録地点を確認する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを確認することができます。

- ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



- 登録地点をタッチする



- 登録地点一覧をタッチする
登録地点の一覧が表示されます。

: 自宅
 : マイエリア
 : お気に入り

近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。

※ 登録地点一覧より、ルートを設定する場合は、次の手順で行ってください。
・ 目的の地点にタッチ後、[目的地に設定]をタッチする。



登録地点を編集する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを編集することができます。

- ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



- 登録地点をタッチする



- 登録地点一覧をタッチする
登録地点の一覧が表示されます。

: 自宅
 : マイエリア
 : お気に入り

近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。



- 編集したい登録地点をタッチし、編集をタッチする



名称	登録地点の名称を変更します。
属性	属性を[マイエリア]または[お気に入り]に変更します。

登録地点を削除する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを個別削除することができます。

- ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 登録地点をタッチする



- 登録地点をタッチする
登録地点の一覧が表示されます。



- 削除したい登録地点をタッチする



🏠: 自宅
M: マイエリア
📍: お気に入り

近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。

- 削除をタッチする



地図表示	目的地周辺の地図を表示します。
目的地に設定	目的地に設定します。

※ [ローカルエリアへコピー] にタッチすると、ローカルエリアへ登録できます。
※ 名称の変更や属性の変更 (マイエリアまたはお気に入りへ変更) したい場合は、[編集] にタッチしてください。

- 削除するときは、はいをタッチする



※ 「〇〇を削除しました。」と表示後、[OK] をタッチしなくても自動で登録地点一覧画面に戻ります。
※ 登録されている「自宅」、「マイエリア」、「お気に入り」を一度にすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。
・「システム設定」(P. 117) を参照。
・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「登録地点」→「初期化」→「はい」をタッチする。

ローカルエリアの範囲を変更する

- ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 登録地点をタッチする

- ローカルエリアをタッチする
ローカルエリア一覧が表示されます。

- 範囲を変更したいローカルエリアの住所をタッチする
画面に「編集」「削除」が表示されます。



- 編集をタッチする
※ 削除をタッチすると、ローカルエリアが削除されます。

- お好みの半径を選択し、決定をタッチする

[-] [+] をタッチして「無効」「5km」「10km」「15km」「20km」「25km」「30km」から半径を選択し、[決定] をタッチします。前の画面に戻るときは、画面右下の戻るをタッチしてください。



ローカルエリアを削除する

- ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P. 35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。

- 登録地点をタッチする

- ローカルエリアをタッチする
ローカルエリア一覧が表示されます。

- 削除したいローカルエリアの住所をタッチする
画面に「編集」「削除」が表示されます。



- 削除をタッチする
※ 削除するローカルエリアの住所が表示されます。

- はいをタッチする



※ 登録されているローカルエリアを5カ所すべて消去する場合は、次の手順で行ってください。
・「システム設定」(P. 117) を参照。
・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「ローカルエリア」→「初期化」→「はい」をタッチする。

GPS ターゲットに接近すると・・・

警報ボイスについて

つづく

GPS ターゲット識別について

GPS 測位機能を利用して、オービス（無人式自動速度取締り装置）や、交通監視システム、N システム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。本機に登録されているオービス・取締り系 & コンテンツデータのポイント（GPS ターゲット）に近づくと、オービスなどのターゲットを識別してお知らせします。ターゲット名または、フルマップレーダースコープ表示をタッチすると、ステータスバー・フルマップレーダースコープの表示は消えます。再度、ステータスバー・フルマップレーダースコープを表示させたい場合は、警報名称表示エリアをタッチしてください。



※ 制限速度表示は、一般道のオービス（ループコイル／LH システム／新 H システム／レーダー式オービス）警報時に表示します。
※ 表示される時刻・速度・距離は、GPS の受信状況により、ずれることがあります。
※ フルマップレーダースコープが表示中、次の表示は行われません。

- ・ 交差点拡大図表示 (P. 43)
- ・ 交差点施設名表示 (P. 44)
- ・ ハイウェイ表示 (P. 45)

※ 次の表示が行われている場合、フルマップレーダースコープは消えます。
・ 交差点拡大図 (P. 43)
・ 都市高速入口イラスト (P. 46)
・ JCT(ジャンクション)イラスト表示 (P. 46)
・ SA (サービスエリア) /PA (パーキングエリア) イラスト表示 (P. 46)
・ ETC イラスト表示 (P. 46)

※ 次の表示が行われている場合、ステータスバーの表示は消えます。
・ 案内情報 (P. 42)
・ 次案内施設情報 (P. 45)
※ ルート案内時の GPS ターゲット名表示中は、次の表示は行われません。
・ 現在位置情報 (P. 42)

左右方向識別ボイス



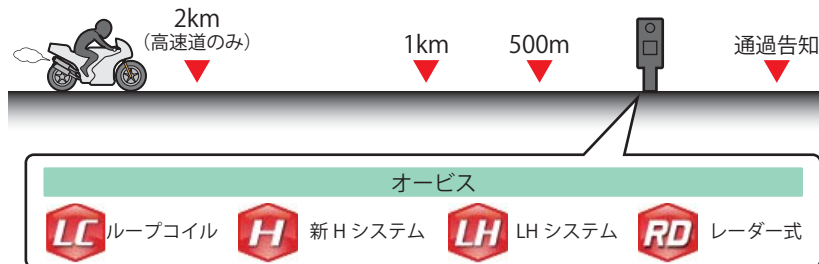
この画面のイラストは説明用です。実際の画面とは異なります。

GPS 警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。
・『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
・ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。

高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

オービス 4 段階警報



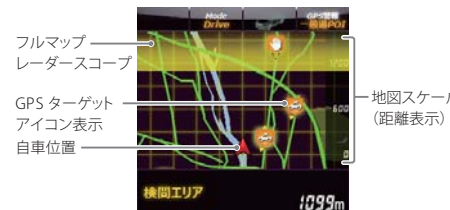
●警報音(ボイス)によるお知らせ(例)

距離およびタイミング	お知らせ例	お知らせ条件
手前約2km(高速道のみ)	『2km 先 高速道 LH システムです。』	車両の現在速度が走行路線の制限速度を超えている場合にお知らせします。
手前約1km	『1km 先 高速道 LH システムです。』	GPS の受信状況により、『300m 先 /200m 先/100m 先/すぐ先』とお知らせすることがあります。
手前約500m	『500メートル先 高速道 LH システムです。』	
通過告知	『通過します。』	オービス通過後にお知らせします。

※このオービス 4 段階警報は、トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては機能しません。

フルマップレーダースコープ表示について

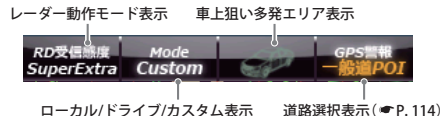
GPS ターゲットアイコン（警報ポイントなど）が直感でわかる！フルマップレーダースコープ【特許出願中】
自車位置と GPS ターゲットアイコン（注意度によって 4 色）を全国地図上（フルマップ）へ同時に表示し、この先に現れる注意すべきターゲットや位置関係を直感的に知らせます。



※ フルマップレーダースコープは、GPS ターゲットに近づくにつれ、自動に地図スケールが変わります。地図スケールを OFF にすることや任意変更することはできません。
※ ターゲットがループコイル、LH システム、H システム、レーダー式オービス、取締り系、検問エリア、N システム、交通監視システムの場合は、設置されている方向を矢印で表示します。
※ フルマップレーダースコープの地図方向は、ヘディングアップ固定（常に進行方向が上になるように表示）となります。ノースアップは常に北が上になるように表示）変更することはできません。
※ フルマップレーダースコープは、すべての道路が表示されるわけではありません。

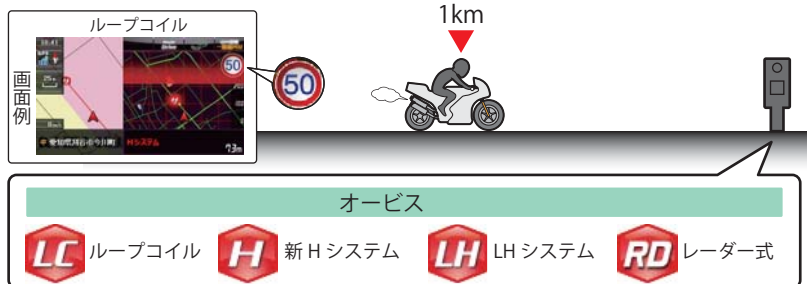
ステータスバー表示について

設定状態を表示します。



オービス(取締エリア)制限速度

手前のオービス警報や取締エリア内の警報に続けて、走行中の道路の制限速度をお知らせします。



※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応していません。状況に応じた制限速度で走行してください。

※トンネル出口ターゲットや制限速度が本機に登録されていない場合は告知しません。

トンネル出口ターゲット警報

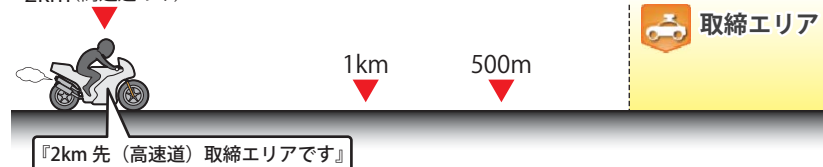
トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約1kmで、出口付近のオービスや道の駅などを表示とボイスのダブルで警報します。



取締エリア

取締エリアを、2km(高速道のみ)/1km/500m手前で告知します。

2km(高速道のみ)



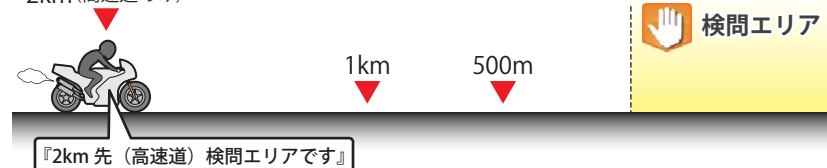
※一時停止取締エリアの警報は、取締エリアに進入したときのみ行います。

※本機に登録されている取締エリアは、過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。

検問エリア

検問エリアを、2km(高速道のみ)/1km/500m手前で告知します。

2km(高速道のみ)

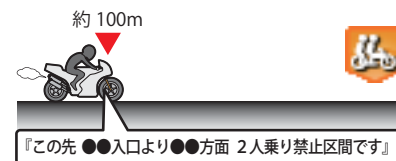


※本機に登録されている検問エリアは、過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。

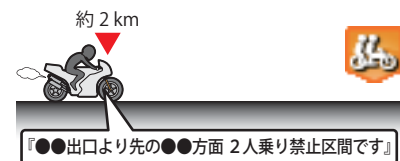
2人乗り禁止区間警告

2人乗り禁止区間に接近するとお知らせします。一般道路走行時、高速道路走行時により、お知らせのタイミングが異なります。

・一般道路走行中の場合

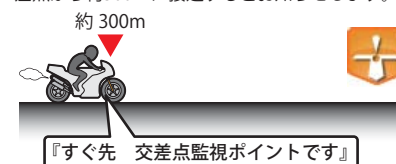


・高速道路走行中の場合



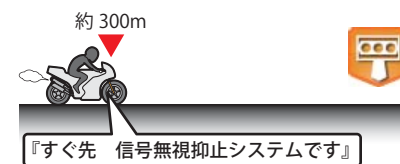
交差点監視エリア

本機に登録されている、過去に検問が行われた交差点から約300mに接近するとお知らせします。



信号無視抑止システム

信号無視抑止システムから約300mに接近するとお知らせします。



エヌ(N)システム

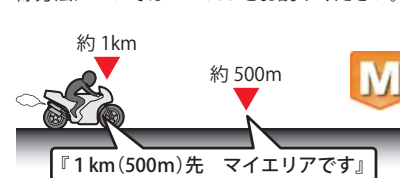
エヌ(N)システムから約300mに接近するとお知らせします。

※Nシステム：自動車ナンバー読み取り装置



マイエリア

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。マイエリアの登録方法についてはP.53、削除方法についてはP.88をお読みください。

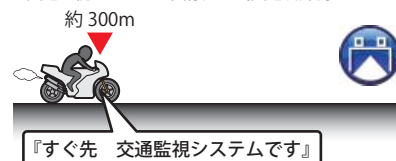


警報ボイスについて

交通監視システム

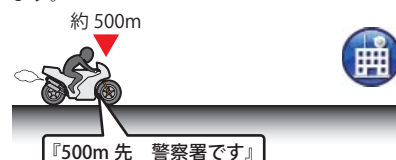
交通監視システムから約300mに接近するとお知らせします。

※交通監視システム：画像処理式交通流計測システム



警察署

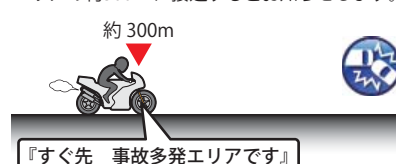
警察署から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況により、距離の告知『500m先』『300m先/200m先/100m先/すぐ先』になる場合があります。

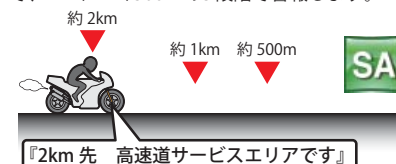
事故多発エリア

本機に登録されている、過去に事故が多発したエリアの約300mに接近するとお知らせします。



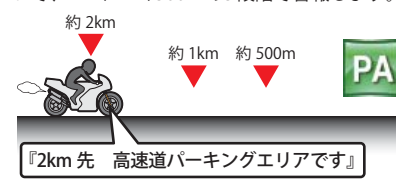
サービスエリア (高速道路のみ)

全国的高速道路サービスエリアが登録されていて、2km/1km/500mの3段階で警報します。



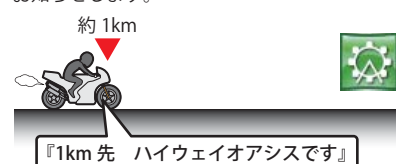
パーキングエリア (高速道路のみ)

全国的高速道路パーキングエリアが登録されていて、2km/1km/500mの3段階で警報します。



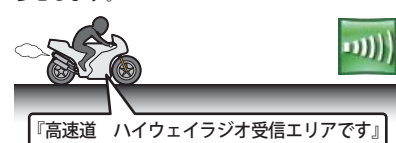
ハイウェイオアシス

ハイウェイオアシスから約1kmに接近するとお知らせします。



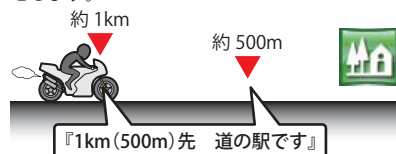
ハイウェイラジオ (高速道路のみ)

ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。



道の駅

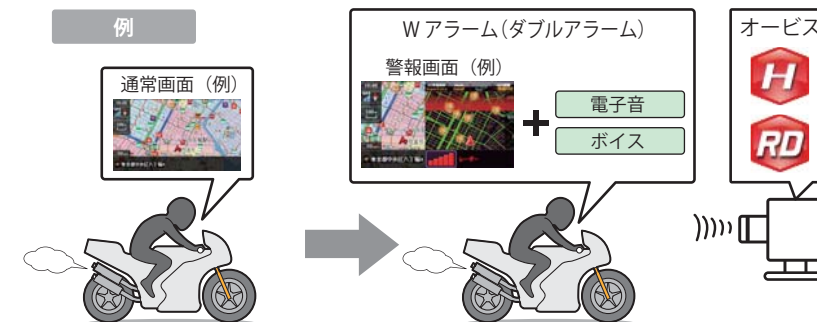
道の駅から約1km(500m)に接近するとお知らせします。



取締りレーダー波を受信すると・・・

別売品のレーダーレーシーバーユニット (OP-RD1) を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

別売品のレーダーレーシーバーユニット (OP-RD1) を使用すると、W アラームと接近テンポアップの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。



W アラーム

音(アラーム/音声)と表示のダブルで警報します。

接近テンポアップ

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)に合わせて変化します。

取締りレーダー波 発信源との距離		
警告音	アラーム	断続音から連続音に変化します。
	音声	通常波は、『レーダーです。』ステルス波の場合は、『ステルスです。』と警告します。
表示	受信レベルが変化します。	
	<div> ステータスバー フルマップレーダースコープ表示 受信レベル表示 レーダー3識別名 </div>	

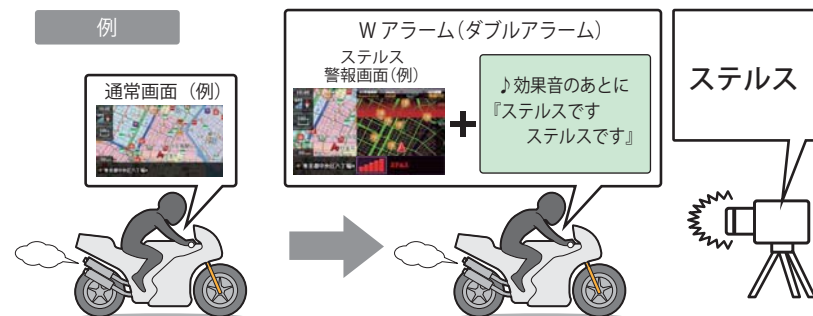
※ 音声はテンポアップしません。
※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
※ ルート案内時のレーダー 3 識別名表示中は、現在位置情報 (P. 42) の表示は行われません。

取締りレーダー波を受信すると・・・

ボイス識別

ステルス波を受信すると

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。



『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音(電子音、ボイス)の警報になります。

※ ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

※ 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。

※ ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

レーダー波 3 識別(iDSP)について

iDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing-Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して表示とボイスのダブルでお知らせします。

さらに、アイキャンセル(●P.97)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[アイキャンセル：特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

※ iDSP はステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

●通常レーダー波



●ステルス波



●キャンセル告知



※ 新 H システムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。

アイキャンセル[特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPS の位置情報を自動で登録し、2 回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

登録数はアイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを合わせ 100 カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

● アイキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1 回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報ポイント」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2 回目以降]

・ 警報キャンセル中の表示



レーダー波受信レベル表示

● アイキャンセルポイント手動登録

誤警報エリアの電波状況によっては、誤警報ポイントとしての自動登録がされず、警報をキャンセルできない場合があります。

その場合、レーダー波受信レベル表示にタッチすることで、手動で誤警報ポイント(アイキャンセルポイント)として登録し、警報をキャンセルさせることができます。

※ 警報キャンセル中に、レーダー波受信レベル表示にタッチすると、誤警報ポイントが解除されます。

● アイキャンセル禁止ポイント

アイキャンセルポイントから解除し、次回からの自動登録を禁止することができます。

アイキャンセル中(「アイキャンセル」表示中)にレーダー波受信レベル表示をタッチするとアイキャンセルポイントから解除され、アイキャンセル禁止ポイントとして登録されます。



ここをタッチする

※ 手動登録したアイキャンセルポイントでは、レーダー波受信レベル表示にタッチしても、アイキャンセル禁止ポイントとしての登録はされませんので、あらかじめご了承ください。

アイキャンセルポイント / アイキャンセル禁止ポイントを確認する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.35)

ナビゲーションのメニュー画面が表示されます。



2 [設定] をタッチする



3 [アイキャンセルポイント] をタッチする

登録されているアイキャンセルポイント一覧が表示されます。

近い順	距離の近い順にアイキャンセルポイント一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。

アイキャンセルポイントは、住所の前のアイコンが (緑) で表示されます。アイキャンセル禁止ポイントは、住所の前のアイコンが (赤) で表示されます。アイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを個別で削除したい場合は、削除したい場所を選択(タッチ)したあと、[削除]をタッチしてください。



※ アイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを全消去する場合は [全削除] をタッチしてください。また、下記の方法からでも全消去できます。

- ・「システム設定」(P.117)を参照。
- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「アイキャンセルポイント」→「初期化」→「はい」をタッチする。

(別売品のレーダーレーシーバーユニット(OP-RD1)を使用したときのみ、無線を受信します。)

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド識別をプラスし、17バンド受信ができます。

$$\text{GPS} + \begin{matrix} \text{Xバンド} \\ \text{Kバンド} \end{matrix} + \text{無線14バンド} = \text{17 BAND}$$

無線14バンド識別機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド識別機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、表示と音声でお知らせします。



ステータスバー

フルマップレーダースコープ表示

無線ターゲット名

※ フルマップレーダースコープ表示におけるGPSターゲットアイコン表示と無線電波の発信元とは無関係です。

※ 無線ターゲット名またはフルマップレーダースコープ表示をタッチするとステータスバー、フルマップレーダースコープ表示は消えます。再度、ステータスバーとフルマップレーダースコープを表示させたい場合は、 ボタンをタッチしてください。

※ ルート案内時の無線ターゲット名表示中は、現在位置情報(P.42)の表示は行われません。

無線14バンド受信機能

カーロケ無線(カーロケターシステム)

カーロケ近接

『カーロケ近接受信です』
『カーロケ遠方受信です』
『カーロケ圏外です』※

「無線自動車動態表示システム」のことで、警察の通信司令部がパトカーなどの移動局の現在位置をリアルタイムで地図上に表示し、把握するためのシステムです。カーロケターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、それを407.7MHz帯の周波数でデータ伝送しています。本機は、それを受信することにより、移動局が近くにいることを警報します。

※ カーロケターシステム搭載車であっても、カーロケ無線が使用されていない場合は、受信できないことがあります。

※ カーロケターシステムは全国的に新システムへと移行しています。現在は受信できる地域でも、新システム移行後は受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムに移行した地域では、カーロケ無線の警報ができません。

※ 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と警報にズレが生じる場合があります。

取締無線

取締無線

『取締無線です』

スピード違反やシートベルト着用義務違反の取締現場では、350.1MHzの電波で無線連絡が行われることがあります。これが取締り無線です。本機は、それを受信することにより、近くで取締りが行われていることを警報します。

※ 無線を使わず、有線で通信が行われる場合があります。この場合は警報されません。

17バンド受信機能について

デジタル無線

デジタル無線

『デジタル無線です』

各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

ヘリテレ無線

ヘリテレ無線

『ヘリテレ無線です』

ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使用します。

※一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

取締特小無線

特小無線

『特小無線です』

取締り現場では、取締無線(350.1MHz)の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。※取締りをしていても、この無線を使用していない場合があります。この場合は警報されません。

警察電話

警察電話

『警察電話です』

移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

警察活動無線

警察活動無線

『警察活動無線です』

主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

署活系無線

署活系無線

『署活系無線です』

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

消防無線

消防無線

『消防無線です』

災害・救助活動で使用する消防用署活系無線(携帯用400MHz帯)です。

※消防本部等で広域に使用されているVHF帯(150MHz帯)の通信は受信できませんので、ご了承ください。

消防ヘリテレ無線

消防ヘリテレ無線

『消防ヘリテレ無線です』

ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われます。

※一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

レッカー無線

レッカー無線

『レッカー無線です』

主に関東/東海/阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。

※他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

新救急無線

救急無線

『救急無線です』

救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。

高速道路無線

高速道路無線

『高速道路無線です』

NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用されています。

警備無線

警備無線

『警備無線です』

主に警備会社が使用する無線です。

ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。また、カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

※カーロケ無線や、ベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

[検問注意：特許 第 4119855 号]

[並走追尾注意 / すれ違い / 圏外識別：特許 第 3780262 号]

- 「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」「取締注意」「検問注意」の設定 (● P.116) をすべて「ON」にする

※いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能が働きます。※「取締注意」・「検問注意」は、設定でON/OFFが可能です。(● P.116)

- 種々の無線を受信すると・・・

並走追尾

並走追尾注意

『スピード注意』

緊急車両が近くにいる可能性が高いとき

すれ違い

すれ違い注意

『遠ざかりました』

近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき

取締シグナル無線

取締注意

『取締注意』

比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき

検問シグナル無線

検問注意

『検問注意』

比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき

カーロケ近接

カーロケ遠近識別

『カーロケ近接近信です』

カーロケ遠方

『カーロケ遠方受信です』

緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき

カーロケ圏外

カーロケ圏外識別

『カーロケ圏外です』

カーロケ受信の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

カーロケ圏内

※カーロケ圏内中は「カーロケ圏内」が表示され警報語句のお知らせはありません。

※警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

※カーロケターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別は働きます。

取締りのミニ知識

本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。

2. 距離と時間で算出する方法(光電管・ループコイル式オービス)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。

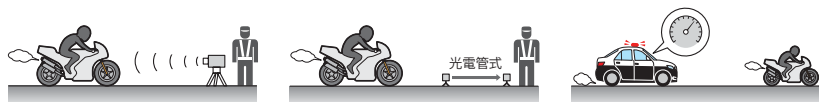
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

- この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPSターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

- 追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。



取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。

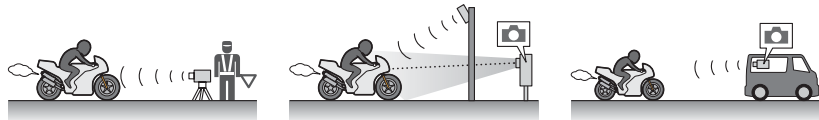
取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。

自動速度取締り機(新Hシステム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。

移動式

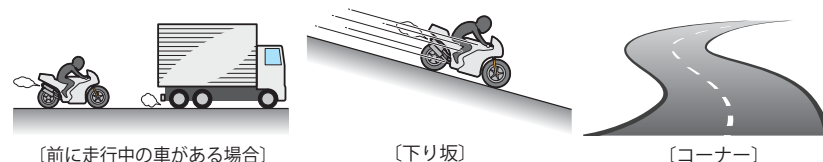
測定装置を車両に搭載して、移動しながら測定を行います。



取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

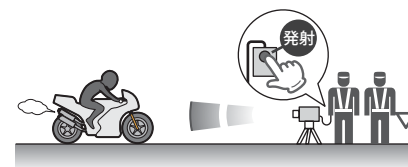
- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。
- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



ステルス型取締りについて

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。




レーダー波
受信

設定メニュー画面を表示させる

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (● P.35)
ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。



- 2 ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されたら、 にタッチする

設定メニュー画面が表示されます。

※ [終了] → [はい] をタッチすると、設定メニュー画面が終了し、Main Menu 画面 (● P.30)に戻ります。



<ナビゲーションのメニュー画面>



<設定メニュー画面>

- 3 各設定項目にタッチして設定する

表示・音声設定

つづく



● 表示・音声設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
音量		ナビの音量を設定します。
輝度 (昼間時)*		昼間表示用の輝度を設定します。
輝度 (夜間時)*		夜間表示用の輝度を設定します。
フルマップレーダー表示	常時表示 ★ 警報時表示 (通常) 警報時表示 (最小化)	「フルマップレーダー」を常に表示します。 警報時に「フルマップレーダー」を表示します。 「警報名称表示エリア」のみ表示します。
警報音声	★ 音声 1 音声 2	GPS 警報時の音声 (通常音声) を選択できます。 GPS 警報時の音声 (メカ的音声) を選択できます。
レーダー受信音	★ アラーム 音声	レーダー波を受信すると、電子音で警報します。 レーダー波を受信すると、音声で警報します。
案内開始時音声	OFF ★ ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。 今から、まりこがご案内します。 ルート案内を開始します。安全運転してください。 マリナビ、案内開始。気をつけて運転してね。	
案内終了時音声	OFF ★ 目的地周辺です。ルート案内を終了します。 ルート案内を終了します。 もうすぐ目的地だよ。お疲れ様でした。 マリナビ、案内終了。	
リルート時音声	OFF ★ ルートを変更しました。 ルートを切り替えました。 ルート変更。 こんどは、こっちから行くね。	

速度オーバー時音声	★ OFF
	速度超過です。
	速度オーバー。減速してください。
	速度オーバー。全システムを停止します。なんちゃって。 スピード出しすぎだよ〜。
GPS 測位時音声	OFF
	★ GPSを受信しました。
	衛星を捕捉。
	GPS受信しました。
GPS 非測位時音声	衛星みーつけ。
	OFF
	★ GPSを受信できません。
	衛星を捕捉できません。
	GPSロストしました。
	衛星みつけらんない。

※ GPS の時刻情報を利用し、地域および季節に応じて昼・夜の時間帯が自動で切り替わります。



● 地図設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
地図色 (昼) ^{※1} 「昼」の時間帯の地図色を設定します。	★ ノーマル (昼)	「昼」向けの色にします。
	ノーマル (夜)	「夜」向けの色にします。
	屋外用 (昼)	「昼」の「屋外」向けの色にします。
	屋外用 (夜)	「夜」の「屋外」向けの色にします。
	グレー	地図をグレー表示にすることで、ルートや自転車位置の視認性を高めます。
地図色 (夜) ^{※1} 「夜」の時間帯の地図色を設定します。	ノーマル (昼)	「昼」向けの色にします。
	★ ノーマル (夜)	「夜」向けの色にします。
	屋外用 (昼)	「昼」の「屋外」向けの色にします。
	屋外用 (夜)	「夜」の「屋外」向けの色にします。
	グレー	地図をグレー表示にすることで、ルートや自転車位置の視認性を高めます。
地図文字サイズ	普通	地図に描かれる文字サイズを「普通」にします。
	★ でっか字	普通サイズの約 1.3 倍で表示します。
	もっとでっか字	普通サイズの約 1.5 倍で表示します。
地図方向	★ ヘディングアップ	地図の上方向を「進行方向」にします。
	ノースアップ	地図の上方向を「北」にします。
ロゴマーク	★ 表示	地図上に「ロゴマーク」を表示します。
	非表示	表示しません。
3D ランドマーク	★ 表示	地図上に「3D ランドマークアイコン」を表示します。
	非表示	表示しません。
ぬけみち	★ 表示	地図上に「ぬけみち」を表示します。
	非表示	表示しません。
走行軌跡	★ 表示	地図上に「走行軌跡」を表示します。
	非表示	表示しません。
トンネルモード	する	トンネルモードを適用します。
	★ しない	トンネルモードを適用しません。
駐禁エリア・路線	表示	地図上に「駐禁エリア・路線」を表示します。
	★ 非表示	表示しません。

ゾーン 30 エリア	表示	地図上に「ゾーン 30 エリア」を表示します。
	★ 非表示	表示しません。
MAPPLE コメント	★ 全て表示	道路コメント、好展望地を全て表示します。
	ダート以外表示※ ²	ダート以外の道路コメント、好展望地を表示します。
	非表示	道路コメント、好展望地を表示しません。

※ 1：GPS の時刻情報を利用し、地域および季節に応じて昼・夜の時間帯が自動で切り替わります。

※ 2：ダートとは、未舗装の林道（一部国県道も含みます）のうち、幹線道路同士を接続する区間を対象としています。

ゾーン 30 エリアについて

住宅地域等をゾーン 30 として区域設定し、自動車の走行速度を時速30km/hに抑制することで、歩行者等の安全を確保するものです。
本機では、「地図設定」の「ゾーン 30 エリア」を設定することにより、地図上に「ゾーン 30 エリア（水色）」と「制限速度アイコン」を表示します。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする（● P.35）

ナビメニュー画面が表示されます。



2 ナビメニュー画面が表示されたら、設定にタッチする

設定メニュー画面が表示されます。



3 地図設定にタッチする



4 「ゾーン 30 エリア」にタッチする

で「ゾーン 30」を探します。



5 「表示」にタッチする



- ・現在地に戻るときは、[戻る] をタッチしてください。
- ・ナビゲーション画面に戻るときは、[戻る] をタッチしてください。



地図上に「ゾーン 30 エリア（水色）」と「制限速度アイコン」が表示されます。

※ 「ゾーン 30 エリア（水色）」は、100 m および 50m スケール時に表示されます。

案内設定



● 案内設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
交差点拡大図	★ 自動表示する	「交差点拡大図」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
複数施設案内	★ 自動表示する	「複数施設案内」を全て表示します。
	高速道のみ自動表示	高速道のみ表示します。
	自動表示しない	表示しません。
都市高速入口イラスト	★ 自動表示する	「都市高速入口イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
JCT イラスト	★ 自動表示する	「JCT イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
SA/PA イラスト	★ 自動表示する	「SA/PA イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
ETC イラスト	★ 自動表示する	「ETC イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
現在地表示	住所名称	「ステータスバー」に現在位置の情報として「住所名称」を表示します。 「住所名称」がないときは、「緯度経度」を表示します。
	★ 道路名称	「道路名称」を表示します。 「道路名称」がないときは、「住所名称」を表示します。
	緯度経度	「緯度経度」を表示します。
ぬけみち考慮探索	★ する	「ぬけみち」情報を利用したルートを探します。
	しない	「ぬけみち」情報を使用しない。
車種	★ 自動二輪	「自動二輪」で高速道路の料金を計算します。
	軽自動車	「軽自動車」で計算します。
	普通車	「普通車」で計算します。
	中型車	「中型車」で計算します。
	大型車	「大型車」で計算します。
	特大車	「特大車」で計算します。
ETC 機器	あり	ルート探索で、スマート IC を考慮します。 高速道出入口で、ETC 専用レーンを案内します。
	★ なし	高速道出入口で、一般レーンを案内します。

踏切注意案内	★ する	踏切手前での音声による「注意案内」をします。
	しない	「注意案内」をしません。
合流注意案内	★ する	合流手前での音声による「注意案内」をします。
	しない	「注意案内」をしません。
誘導時縮尺	★ 自動変更する	一般道から高速道に入ると縮尺を「200m」に 高速道から一般道に入ると縮尺を「50m」に 「自動変更」します。 目的地・経由地を設定し「案内開始」をタッチ した際も、現在地道路の種別により 50m/200m に変化します。
	自動変更しない	「自動変更」しません。
警戒区域警告・ 探索回避	★ する	福島第一原発周辺の警戒区域を含む 20km 圏内 の経路探索を行った場合に注意喚起をします。 また、警戒区域を通過する経路の探索を回避し ます。 <div data-bbox="1665 519 1830 571" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> <small>ルート付近は立ち入り できない可能性があります。</small> </div> <div data-bbox="1665 575 1830 593" style="text-align: center;"> <small><注意喚起ポップアップ></small> </div> <small>※警戒区域の解除など、警戒区域の範囲が変更となる 場合があります。その際、警戒区域警告のメッセー ジは目安としてご利用ください。 ※表示が不要な場合は、[警戒区域警告・探索回避] 設定を[しない]でご利用ください。</small>
	しない	警戒区域の注意喚起や探索回避をしません。



● レーダー設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
レーダー動作モード	★ オート	詳細は ●P. 113 を確認してください。
	ローカル	
	ドライブ	
	カスタム	
ローカル設定	GPS 表示・音声	詳細は ●P. 113 を確認してください。
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	
ドライブ設定	GPS 表示・音声	詳細は ●P. 113 を確認してください。
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	
カスタム設定	GPS 表示・音声	詳細は ●P. 113 を確認してください。
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	

● レーダー動作モード一覧

選択項目	ステータスバー表示	説 明
オート	Local Mode	黄色 「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切り替えるモードです。 設定したローカルエリア内では「ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「ローカルモード」と自動的に切り替わります。
	Drive Mode	黄色 「ローカルエリア」の登録(●P. 50)をしていない場合は、[オート]を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードに切り替わりません。
ローカル (ローカルモード)	Local Mode	白色 通勤時など、ふだんの生活圏内での使用を想定し、必要最低限の機能をあらかじめONにしていますが、「ローカル設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。
ドライブ (ドライブモード)	Drive Mode	白色 ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をあらかじめONにしていますが、「ドライブ設定」でお好みの設定内容に変更することができます。
カスタム (カスタムモード)	Custom Mode	白色 「カスタム設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。

● GPS | 表示・音声設定の初期値一覧

GPS ターゲット名	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
ループコイル (●P. 92)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
LHシステム (●P. 92)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
新Hシステム (●P. 92)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
レーダーオービス (●P. 92)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Nシステム (●P. 93)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
オービス通過告知 (●P. 92)		ON		ON		ON
取締エリア (●P. 92)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
検問エリア (●P. 93)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
マイエリア (●P. 93)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
交通監視システム (●P. 94)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
交差点監視 (●P. 93)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
信号無視抑止 (●P. 93)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
事故多発エリア (●P. 94)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON

警察署 (P. 94)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
道の駅 (P. 94)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
サービスエリア (P. 94)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
パーキングエリア (P. 94)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)オアシス (P. 94)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)ラジオ (P. 94)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
2人乗り禁止区間警告 (P. 93)	ON	ON	ON	ON	ON	ON

● GPS | その他の設定一覧

オート	マップマッチングにより、高速道路にマッチングしている場合は、高速道路のターゲットのみを警報します。高速道路にマップマッチングしていない場合は、一般道のターゲットのみを警報します。また、誤マッチングしている場合は、「道路切り替え」(P. 55)により補正が可能です。 ・GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ・高速道に乗っている時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道路のターゲットのみ警報します。
オール (全道路)	一般道および高速道路のすべてのターゲットを警報します。

● レーダー波 | 表示・音声設定の初期値一覧

レーダー波名称	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
通常レーダー波	ON	ON	ON	ON	ON	ON
ストレス波	ON	ON	ON	ON	ON	ON

● レーダー波 | その他設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	ローカル設定			ドライブ設定		カスタム設定	
		表示	音声	表示	表示	音声	表示	音声
受信感度モード	シティ							
	エクストラ							
	スーパーエクストラ						★	
	AAC/ASS	★		★				
	AAC/SE							
反対キャンセル	OFF							
	ON	★		★			★	

● 受信感度モード一覧

選択項目	ステータスバー表示 (P. 90)	受信感度モード	
シティ	City	低い	市街地用の感度に固定されます。
エクストラ	Extra	↓	郊外や高速道路用に固定されます。
スーパーエクストラ	Super Extra	高い	高速道路用に固定されます。
AAC/ASS	Disable (時速30km未満)	自動 選択	時速30km未満では警報をカットし、時速30km以上では速度に応じて感度変化します。
	City、Extra、Super Extra (車速により変化)		
AAC/SE	Disable (時速30km未満)	固定	時速30km未満では警報をカットし、時速30km以上ではスーパーエクストラ (超高感度) に固定されます。
	Super Extra (時速30km以上)		

「AAC/ASS」・「AAC/SE」について

GPSによる速度検出機能により、AAC(不要警報カット)やASS(最適感度選択)が働きます。

● AAC(不要警報カット)

走行速度が時速 30km 未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、レーダー警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

※ GPSの電波が受信できない状態では、AAC(不要警報カット)は働きません。

● ASS(最適感度選択)

走行速度が時速 30km 以上の場合は…

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

※ GPSの電波が受信できない状態では、ASS(最適感度選択)は働きません。

走行速度	受信感度
30 ~39km	シティ
40 ~79km	エクストラ
80km ~	スーパーエクストラ

「AAC/ASS」の動作

時速	30km	40km	60km	80km
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
警報状態	← 警報しない →	← 警報する →	← 警報する →	← 警報する →
受信感度モード	← シティ →	← エクストラ →	← エクストラ →	← スーパーエクストラ →

「AAC/SE」の動作

走行速度が時速 30km 未満は、レーダー波警報をカット (AAC) し、時速 30km 以上は、受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

レーダー設定

● 無線 | 表示・音声設定の初期値一覧

無線ターゲット名		ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
設定メニュー名称	警報名称	表示	音声	表示	音声	表示	音声
カーaoke無線 (●P.99)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
取締無線 (●P.99)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
デジタル無線 (●P.100)		OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
ヘリテレ無線 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締特小無線 (●P.100)	特小無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察電話 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察活動無線 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
署活系無線 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防無線 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防ヘリテレ無線 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
レッカー無線 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
新救急無線 (●P.100)	救急無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道路無線 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警備無線 (●P.100)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締注意 (●P.101)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
検問注意 (●P.101)		ON	ON	ON	ON	ON	ON

● 無線 | その他設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定			
		ローカル設定	ドライブ設定	カスタム設定
受信感度モード	Lo	★	★	★
	Hi			

システム設定



● システム設定の設定一覧

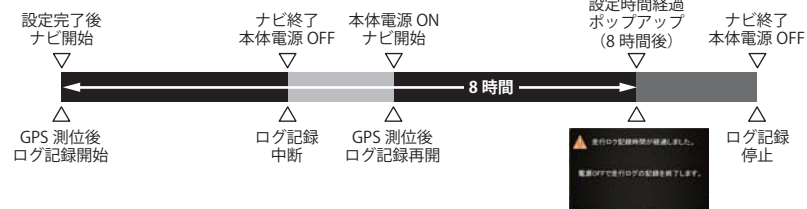
「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
操作音	★ ON	ON にします。
	OFF	画面操作時のタッチ音を OFF にします。
GPS 測位情報表示		「GPS 測位情報」を表示します。
システム情報表示		ナビゲーションシステムや地図データのバージョンを表示します。
タッチパネル補正		タッチパネルのズレなどを補正します。
設定初期化	表示・音声設定	表示音声設定についての設定を初期化します。
	地図設定	地図についての設定を初期化します。
	案内設定	ルート案内についての設定を初期化します。
	レーダー設定	全てのレーダー設定を初期化します。
	登録地点	全ての登録地点を初期化します。
	履歴	全ての履歴を初期化します。
	ローカルエリア	全てのローカルエリアを初期化します。
	Iキャンセルポイント	全てのIキャンセルポイントを初期化します。
走行軌跡		走行軌跡を初期化します。
工場出荷状態に戻す		全ての設定情報を工場出荷状態に戻します。

ログ記録時間を設定すると、ナビ動作時に走行軌跡を microSD カードに記録し、ログビューア上で確認することができます。ログ記録時間設定後、GPS を測位した時刻から設定時間経過後に電源を OFF するまで、ログ記録を行います。

microSD カードに保存したデータは、PC ソフト (ATLAS TOUR) 上でも確認することができます。

〈例：8 時間設定した場合〉



※ 記録時間を 8 時間に設定した場合、途中でログ記録を中断しても、ログ記録開始時刻から 8 時間後に設定時間経過のポップアップが表示されます。

※ 設定時間経過のポップアップが表示されても、本体電源を OFF にしないと、ログ記録は継続されます。

ログビューア (Log Viewer) を起動するには

ナビやピクチャービューアと同時に起動することはできません。(👉 P.32)

1 本体の microSD カード挿入口へ microSD カードを取り付ける (👉 P.27)

※ あらかじめ USB ケーブルや別売品の AC アダプター (OP-E368) を外し、microSD カードを取り付けてください。

2 電源を入れ、メインメニュー (Main Menu) 画面を表示させる

※ メインメニュー画面が表示していない場合は、本体上部のメインメニューボタン (👉 P.15) を押してください。



3 メインメニュー画面の [ログビューア] をタッチする



ログビューア (Log Viewer) の走行履歴画面について



No.	表示名	詳細
①	カレンダー	一ヶ月分のカレンダーを表示します。 ※microSDカードに記録されている走行履歴で、もっとも新しいログを記録した月のカレンダーを表示します。
②	切り替え	カレンダーの表示月を切り替えます。
③	履歴	走行履歴のある日付です。 タッチすることで、履歴詳細画面を表示します。
④	設定	設定画面を表示します。
⑤	終了	ログビューアを終了します。

履歴詳細画面について



※ 移動距離や最高速度は、目安としてお考えください。

No.	表示名	詳細
①	履歴情報	履歴情報を表示します。
②	リスト設定	リスト表示する条件を設定します。
③	削除	履歴を削除します。
④	リスト	履歴をリスト表示します。
⑤	軌跡	走行軌跡画面を表示します。
⑥	戻る	前の画面に戻ります。
⑦	終了	ログビューアを終了します。

設定画面について



走行軌跡画面について



No.	表示名	詳細
①	戻る	履歴詳細画面に戻ります。
②	拡大	地図スケールを拡大できます。
③	縮小	地図スケールを縮小できます。
④	スライダー	地図スケールを変更できます。
⑤	軌跡	走行軌跡を赤で表示します。

No.	表示名	詳細
①	ログ記録時間	記録時間は、OFF/8時間/12時間/24時間の4パターンより選択できます。※初期値は、「OFF」に設定されています。
②	日付別履歴消去	日付単位で履歴データを消去できます。
③	全履歴消去	全履歴データを消去できます。
④	SDカード空き容量	SDカードの空き容量を表示します。 「microSDカードが認識できません。」と表示されている場合は、microSDカードが正しく装着されていることを確認してください。
⑤	戻る	履歴詳細画面に戻ります。
⑥	終了	ログビューアを終了します。

※本体にmicroSDカードが取り付けられていない場合は、設定を行っても走行履歴は保存されません。

走行履歴を見る

1 走行履歴を表示したい日付をタッチする

18 表示がある日付が、走行履歴がある日付になります。

※ ログ記録データは日付毎に保存されます。

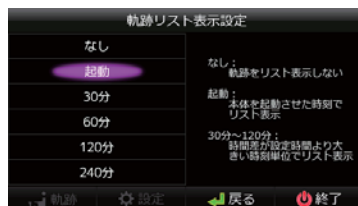


2 走行履歴を確認し、[軌跡]をタッチする

※ この画面で軌跡ボタンを押した場合は、一日分の走行履歴を地図上に赤点で軌跡表示します。

- リストにタッチすると、区間の履歴詳細画面に遷移します。その際の軌跡ボタンで表示する軌跡は、区間分の軌跡となります。

- リスト条件を変更することもできます。



3 走行軌跡が表示される

地図スケールを変更したり、地図を移動させることができます。

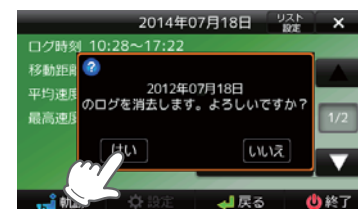


走行履歴を削除する(内容を確認して削除)

1 走行履歴を確認し、[×]をタッチする



2 [はい]をタッチする



走行履歴を削除する(一覧から削除)

1 [設定]をタッチする



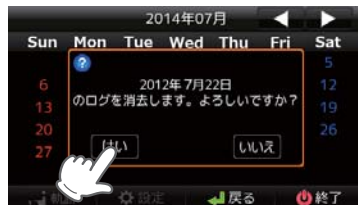
2 [日付指定]をタッチする



3 削除したい履歴をタッチする



4 [はい]をタッチする

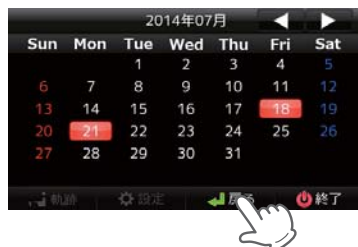


5 消去が完了する

履歴消去完了ポップアップを約5秒間表示し、消去を完了します



6 [戻る]をタッチすると設定画面にもどる



走行履歴を削除する(全履歴一括削除)

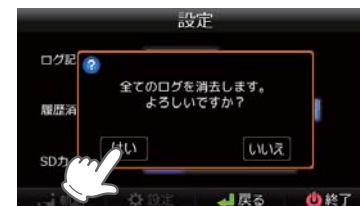
1 [設定]をタッチする



2 [全消去]をタッチする

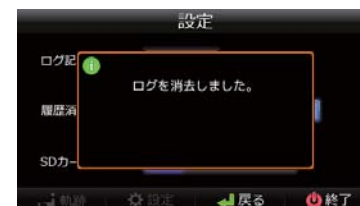


3 [はい]をタッチする



4 消去が完了する

履歴消去完了ポップアップを約5秒間表示し、消去を完了します



Music Player を使用する前には、下記の準備を行い、パソコンを利用して、MP3・WMA 形式の音楽データファイルを、microSD カードへ保存してください。

準備するもの

● microSD カード



- ※ 市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、16GB 以下の microSDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。
- ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ※ microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと(PC や別の媒体へデータをコピーしておくこと)をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、弊社では責任を負いかねます。

● microSDHC カードリーダーライター

- ※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。
- ※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。(使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合)
- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

● MP3・WMA 形式の音楽データファイル

microSD カードへ音楽データを保存する

※ 本機は microSD カードへの MP3・WMA 形式の音楽データファイルの収録機能はありません。あらかじめパソコンなどで MP3・WMA 形式の音楽データファイルを作成してください。

MP3・WMA 形式の音楽データファイルを、microSD カードへ保存します。

① リーダーライターをパソコンに接続する

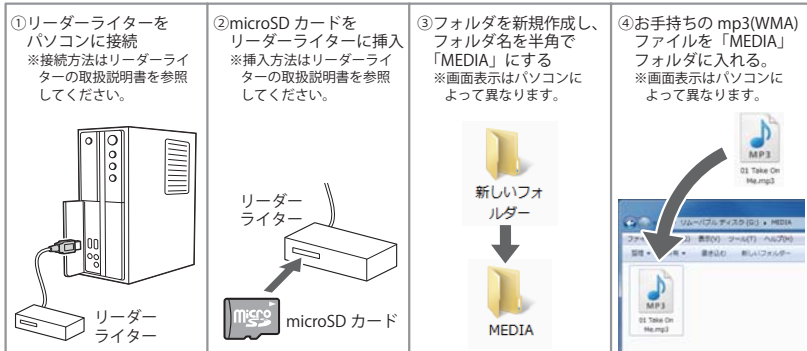
② microSD カードをリーダーライターに挿入する

- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。

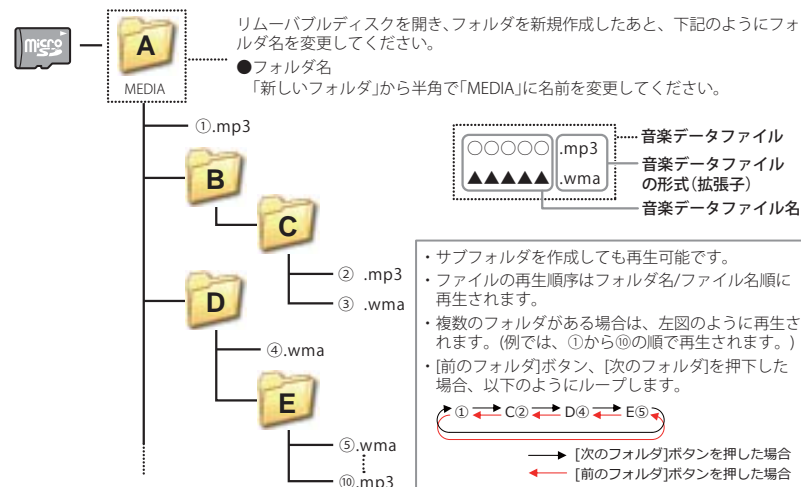
③ microSD カードに MEDIA (音楽データファイル用) フォルダを半角で作成する(● P. 127)

④ microSD カードの MEDIA (音楽データファイル用) フォルダに音楽データを保存する

- ※ 音楽データ対応形式(拡張子)：MP3(.mp3)・WMA(.wma)



音楽データを保存する場合の注意



・対応形式(拡張子)：MP3(.mp3)・WMA(.wma)

※ MP3・WMA 形式の音楽データファイルには「.mp3」・「.wma」の拡張子がついております。

・再生可能なサンプリング周波数：最大 48kHz まで(● P. 129)

※ 推奨は最大 44.1kHz まで。

48kHz の場合は処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。

・再生可能なビットレート：最大 320kbps まで(● P. 129)

・チャンネル数：2ch まで(ステレオ音声)

・フォルダ名は「MEDIA」(半角大文字)または、「media」(半角小文字)

・microSD カードに保存可能な音楽データファイル数：最大 1,000 まで

(使用する microSD カードの容量を超えない場合)

※ 1,000 以上の音楽データファイル(例：1,100 個の音楽データファイル)を microSD カードに保存し、本機で使った場合、1,000 以降(1,001 ~ 1,100 個目まで)の音楽データファイルは認識することができません。

・ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。

A ~ Z(全角/半角)、0 ~ 9(全角/半角)、_(アンダーライン)、全角漢字(JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)

再生できる MP3・WMA 形式の音楽データファイルについて

MP3 とは？

MP3 (MPEG-1 Audio Layer 3) は、元のファイルを最大約 1/10 のサイズに圧縮する音声圧縮技術に関するフォーマットの 1 つです。

WMA とは？

WMA データは、音声データを MP3 よりも高い圧縮率（約半分）で音楽データファイルを作成・保存することができ、Windows Media Player を使用して作成することができます。
WMA (Windows MediaTM Audio) は米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。

音楽データファイル名について

- MP3/WMA 形式の音楽データと認識し音楽を再生（聴く）ことができるファイルは MP3 の拡張子“MP3”／WMA の拡張子“WMA”が付いたものだけです。
- MP3 形式の音楽データファイルには“MP3”または“mp3”、WMA 形式の音楽データファイルには“WMA”または“wma”の拡張子を付けて保存してください。

※ MP3 形式以外の音楽データファイルに“MP3”の拡張子または WMA 形式以外の音楽データファイルに“WMA”の拡張子を付けると、MP3・WMA 形式の音楽データファイルと誤認識して、大きな音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3・WMA 形式の音楽データファイル以外には“MP3”／“WMA”の拡張子を付けないでください。
MP3・WMA 以外の形式の音楽データファイルは動作を保証しておりません。

ID3 タグについて

音楽データファイルに ID3 タグとして、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、Music Player の画面（P. 131）にアーティスト名、タイトルが表示されます。

※ 本機は ID3v1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3 の ID3 タグに対応しております。
※ ID3 タグの情報を見るには、エクスプローラの画面で MP3 形式のファイルを選択し、右クリックメニューの「プロパティ」で「概要」タブを開き、「詳細設定」ボタンをクリックすると、記録されている ID3 タグ情報が表示されます。（Windows XP の場合）

- 本機では著作権保護された MP3・WMA 形式の音楽データファイルは再生することができず、Music Player の画面（P. 131）に「このファイルは再生できません」と表示されます。

著作権保護とは著作権者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

MP3・WMA 形式の音楽データファイルの対応規格

MP3 形式：MPEG-1 Audio Layer 3

WMA 形式：Windows Media Audio

● 再生可能なサンプリング周波数・ビットレート

<MP3>

MPEG1	
サンプリング周波数 (kHz)	
32.000	○
44.100	○
48.000	△(※1)
ビットレート (kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR(※2)	○

<WMA>

WMA7 WMA9		
サンプリング周波数 (kHz)		
32.000	○	○
44.100	○	○
48.000	—	△(※1)
ビットレート (kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
256	—	○
320	—	○
VBR(※2)	—	○

※1 処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。

※2 VBR：可変ビットレート

- ・ DRM には対応していません。（デジタル著作権管理）
- ・ Windows Media Audio Standard フォーマット（形式）以外のフォーマット（形式）には対応していません。
- ・ 一般的にビットレートが高くなるほど音質は良くなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためには、MP3 形式の音楽データでは 128kbps、WMA 形式の音楽データではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
- ・ VBR に対応しています。
- ・ フリーフォーマットや可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- ・ MP3 PRO フォーマットには対応していません。

ミュージック (Music Player) を起動 / 再生 / 終了するには

ログビューアやピクチャービューアと同時に起動することはできません。(P. 32)

※ 本機は microSD カードへの MP3・WMA 形式の音楽データファイルの収録機能はありません。
あらかじめパソコンなどで MP3・WMA 形式の音楽データファイルを作成してください。

- 1 MP3・WMA 形式の音楽データファイルを microSD カードへ保存したあと、本体の microSD カード挿入口 (P. 15) に取り付ける

※ MP3・WMA 形式の音楽データファイルの保存方法については、P. 127 を参照ください。

- 2 電源を ON にし、Main Menu 画面 (P. 30) を表示させる



- 3 Main Menu 画面の **ミュージック** をタッチする

※ Music Player の画面が表示されます。



- 4 Music Player 画面の **再生** (再生) をタッチする

Music Player の再生が始まります。

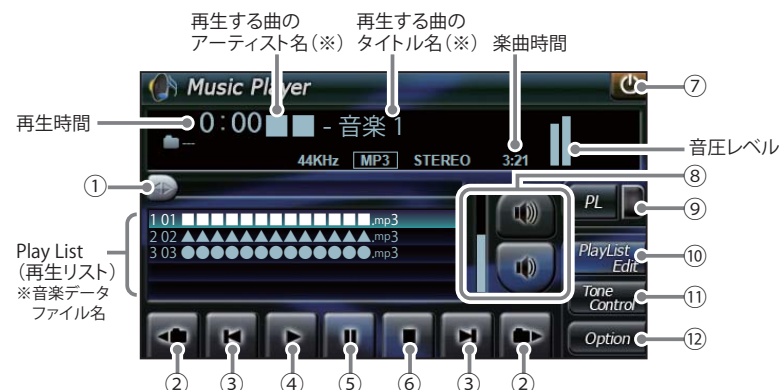
※ Music Player を使用中は、microSD カードを抜かないでください。



- 5 Music Player 画面の **終了** (終了) をタッチする



Music Player の画面について



※ 音楽データファイルにID3タグ (P. 128) として、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、アーティスト名、タイトルが表示されます。

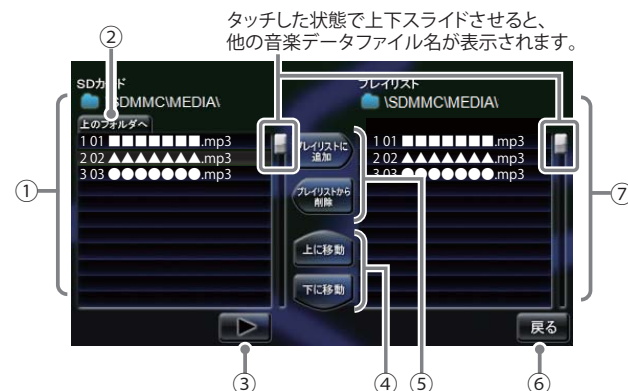
No.	表示名	詳細
①	早送り、巻き戻り	再生中の曲を早送り、巻き戻します。 ・ にタッチした状態で、右にスライドすると早送り、左にスライドすると巻き戻します。 ← 巻き戻し 早送り →
②	フォルダ移動	にタッチすると、前のフォルダに移動します。 にタッチすると、次のフォルダに移動します。
③	トラップ	にタッチすると、前の曲に戻ります。 にタッチすると、次の曲に進みます。
④	再生	曲を再生します。
⑤	一時停止	再生中の曲を一時停止します。 一時停止を解除するときは、再生ボタンを押してください。
⑥	停止	再生中の曲を停止します。
⑦	終了	Music Playerを終了し、Main Menu 画面に戻ります。
⑧	音量	Music Player の音量を調整します。 にタッチすると音量が大きくなります。 にタッチすると音量が小さくなります。 ● 音量レベル

No.	表示名	詳細
⑨	「PL」 (プレイリスト)	プレイリストに登録されている曲を再生します。 <div> <div>PL</div> <div>プレイリスト再生中は赤く点灯します。</div> </div> <div> <div>PL</div> <div>プレイリストを再生していない時は消灯します。</div> </div>
⑩	「PlayList Edit」 (プレイリスト編集)	プレイリストの編集 (追加・削除) を行います。 (P. 134)
⑪	「Tone Control」 (トーンコントロール)	トーンコントロール(イコライザー、音のバランス設定)の画面を表示します。(P. 136)
⑫	「Option」 (オプション)	Music PlayerのOption 画面を表示します。 (P. 137)

※ microSD カードへ新たに MP3・WMA 形式の音楽データファイルを追加保存し、プレイリストに追加したい場合、Play List (プレイリスト) の画面を表示させたあと、プレイリストの編集を行ってください。なお、microSD カード内の MP3・WMA 形式の音楽データファイルを個別削除した場合は、「再生の必要がない楽曲をプレイリストから個別に除外 (削除) する」(P. 135) を行ってください。

※ microSD カードに MP3・WMA 形式の音楽データファイルが保存されていない場合、⑩の [Play List Edit] にタッチしても、Play List (プレイリスト) の画面は表示されません。

Play List の画面について



No.	表示名	詳細
①	SDカード	microSD カードに保存されている音楽データファイルを表示します。
②	上のフォルダへ	「MEDIA」フォルダー内にサブフォルダがある場合、サブフォルダ内から「MEDIA」フォルダーに移動できます。
③	再生	microSD カードに保存されている音楽データファイルを再生します。
④	「上へ移動」 「下へ移動」	<ul style="list-style-type: none"> ・ [上へ移動] をタッチすると、⑦のプレイリストを再生する順番を上へ移動します。(P. 135) ・ [下へ移動] をタッチすると、⑦のプレイリストを再生する順番を下へ移動します。(P. 135)
⑤	「プレイリストに追加」 ※ プレイリストを編集するときに使います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ [プレイリストに追加] をタッチすると、microSD カードに保存されている音楽データファイルを個別に⑦のプレイリストへ追加します。(P. 134) ※ microSD カードに保存の音楽データファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、ミュージックプレーヤー (Music Player) を使用中は、microSD カードを抜かないでください。
	「プレイリストから削除」	<ul style="list-style-type: none"> ・ [プレイリストから削除] をタッチすると、Music Player の画面 (P. 131) で再生の必要がない楽曲を⑦のプレイリストから個別に除外します。(P. 135) ※ microSD カードに保存の音楽データファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、MusicPlayer を使用中は、microSD カードを抜かないでください。

No.	表示名	詳細
⑥	戻る	Music Playerの画面に戻ります。
⑦	プレイリスト	<p>Music Playerの画面で音楽再生するリスト(プレイリスト)を表示します。</p> <p>・番号「1」から再生が行われます。</p> <p><音楽データファイルの再生順序について> 音楽データファイル名によって再生順序が決定されます。 ファイル名読み取りの優先順位は次の通りとなります。</p> <p>「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」</p>

再生の必要がない楽曲をプレイリストから個別に除外(削除)する

※ 全削除の操作を行うことはできません。

1 プレイリストから削除したい曲をタッチする

2 「プレイリストから削除」をタッチする

選択した曲がプレイリストから除外されます。

※ 違う曲をプレイリストから除外したいときは、1の操作からやり直してください。



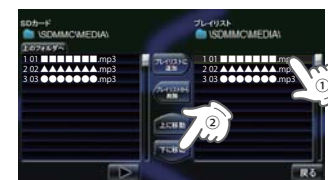
プレイリストの再生する順番を変更する方法について

例) 1番目に再生の曲を2番目に変更する

1 「1番目」の曲をタッチする

2 「下へ移動」をタッチする

1番目の再生曲が2番目に入れ替わります。



microSD カードに保存されている音楽の再生方法について

1 microSD カードに保存されている音楽データファイルの中から、再生したい曲をタッチする

2 「再生」をタッチする

選択した曲が流れ、試聴することができます。

※ 違う曲を再生したいときは、1の操作からやり直してください。



プレイリストの編集について

Music Playerの画面上で、音楽再生する曲や曲順を選んで設定することができます。

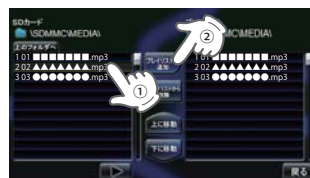
● 音楽データを個別にプレイリストへ追加する

1 microSD カードに保存されている音楽データファイルの中から、プレイリストに追加したい曲をタッチする

2 「プレイリストに追加」をタッチする

選択した曲がプレイリストに追加されます。

※ 違う曲をプレイリストに追加したいときは、1の操作からやり直してください。



Tone Control の画面について



No.	表示名	詳細
①	EQ (イコライザー)	イコライザー機能のON/OFFを行います。 ・再生の際、音(低音域、中音域、高音域)を補正して聴きたいときは、本設定をONにしておいてください。  : イコライザー機能ON  : イコライザー機能OFF
②	イコライザー調整	イコライザーを調整(低音域、中音域、高音域を補正)します。 ・低音域(440Hz)/中音域(3kHz)/高音域(12kHz)の3つをレベル調整することができます。 例) 低音域(440Hz)を調整する場合  にタッチした状態で、上にスライドすると、レベルアップ、下にスライドするとレベルダウンします。 
③	Level Over (レベルオーバー)	音圧レベルがオーバーになるとランプ()が赤く点灯します。 ・音が割れているときなどには、Music Playerの音量やイコライザー調整を行い、再生中にランプが点灯しないようにしてください。
④	Balance (バランス)	ステレオヘッドフォンを使用するとき、音の左右バランスを調整します。 ・  にタッチした状態で、左右にスライドすると、バランス調整を行うことができます。  右の音を下げ、左の音を上げます。 ← → 右の音を上げ、左の音を下げます。 ※ ステレオヘッドフォンを使用の際は、音量に注意してください。突然の大きな音で耳を傷める恐れがあります。
⑤	戻る	Music Player の画面に戻ります。

Music Player の Option 画面について



No.	表示名	詳細
①	起動時再生復帰	Music Playerを再起動した際、自動再生のON/OFFを行います。 ※ 上記の画像は、「ON」(初期値)に選択している状態です。 本設定を「ON」にしておくと、音楽再生中にMusic Playerを再起動した際、前回聴いた曲の途中から、自動再生(※)が行われます。 ※ 次の場合、自動再生は行われません。 ・ 別のmicroSDカードに入れ替えたとき。 ・ Main Menu画面のオプション画面(➡P.31)において、全設定初期化を行った場合。
②	リピートモード	[OFF] : 1曲ごとに音楽を停止します。 [ファイル] : 再生中の曲を繰り返し流します。 [プレイリスト] : 再生リスト(➡P.131)の全曲を自動再生します。(全曲の再生が終わると再生リストの1曲目に戻ります。) ※ 上の画像は、「プレイリスト」に選択している状態です。
③	ミュート	本設定を「ON」にしておくと、ナビゲーションを同時起動の際に、ルート案内が行われると、自動的にミュージックプレーヤー (Music Player) の音量を最小限に小さくします。 ※(➡P.137)の画像は、「ON」(初期値)に選択している状態です。
④	バージョン情報	Music Player のシステム情報を確認することができます。 ・ 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑤	戻る	Music Player の画面に戻ります。

ピクチャー(Picture Viewer)を使う前に

Picture Viewer を使用する前には、下記の準備を行い、パソコンを利用して、デジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存してください。

準備するもの

● microSD カード



- ※ 市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、16GB 以下の microSDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。
- ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ※ microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと(PC や別の媒体へデータをコピーしておくこと)をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、弊社では責任を負いかねます。

● microSDHC カードリーダーライター

- ※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。
- ※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。(使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合)
- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

● デジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイル

microSD カードへ画像データを保存する

BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存します。

① リーダーライターをパソコンに接続する

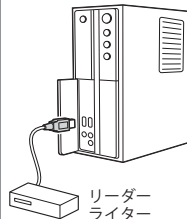
② microSD カードをリーダーライターに挿入する

- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。

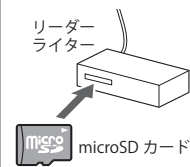
③ microSD カードに DCIM(画像データファイル用)フォルダを半角で作成する(● P. 139)

④ microSD カードの DCIM(画像データファイル用)フォルダに画像データを保存する

①リーダーライターをパソコンに接続
※接続方法はリーダーライターの取扱説明書を参照してください。



②microSD カードをリーダーライターに挿入
※挿入方法はリーダーライターの取扱説明書を参照してください。



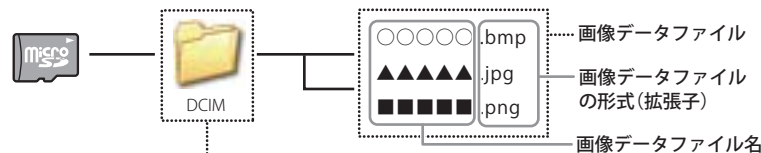
③フォルダを新規作成し、フォルダ名を半角で「DCIM」にする
※画面表示はパソコンによって異なります。



④お手持ちの画像ファイルを「DCIM」フォルダに入れる。
※画面表示はパソコンによって異なります。



画像データを保存する場合の注意



リムーバブルディスクを開き、フォルダを新規作成したあと、下記のようにフォルダ名を変更してください。

● フォルダ名

「新しいフォルダ」から半角で「DCIM」に名前を変更してください。

・対応形式(拡張子)：BMP(.bmp)・JPEG(.jpg)・PNG(.png)

※ BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルには「.bmp・.jpg・.png」の拡張子がついております。

・フォルダ名は「DCIM」(半角大文字)または、「dcim」(半角小文字)

・microSD カードに保存可能な画像データファイル数：最大 1,000 まで

・(使用する microSD カードの容量が超えない場合)

※ 1,000 以上の画像データファイル(例：1,100 個の画像データファイル)を microSD カードに保存し、本機で使用した場合、1,000 以降(1,001 ~ 1,100 個目まで)の画像データファイルは認識することができません。

・ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。

A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダーライン)、全角漢字(JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)

・下記の最大ピクセル数(幅、高さ)やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、本機で画像を表示することができません。

- ・最大ピクセル数(幅)：4,500 ピクセル
- ・最大ピクセル数(高さ)：4,500 ピクセル
- ・最大ファイルサイズ：16MB

ピクチャー (Picture Viewer) を起動 / 終了するには

- 1 デジカメなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを microSD カードへ保存したあと、本体の microSD カード挿入口へ取り付ける (P. 15)

※ BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの保存方法については、P. 138 を参照ください。

- 2 電源を ON にし、Main Menu 画面を表示させる



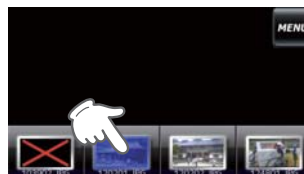
- 3 Main Menu 画面の **ピクチャー** をタッチする

Picture Viewer の画面が表示されます。
※ Picture Viewer を使用中は、microSD カードを抜かないでください。



- 4 表示したい画像データファイルにタッチする

タッチした画像ファイルデータが表示されます。



- 5 Picture Viewer 画面の **MENU** をタッチする



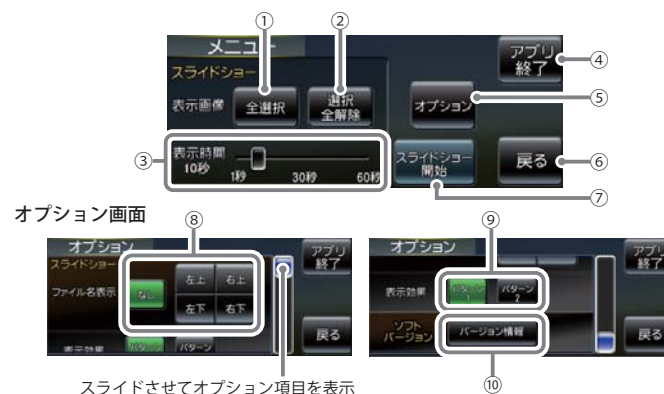
- 6 Menu 画面の **アプリ終了** をタッチする





Picture Viewer の画面について



Picture Viewer のメニュー (Menu) 画面について



No.	表示名	詳細
①	全選択	すべての画像をスライドショー(すべての画像を一つずつ表示)させます。 [全選択]をタッチしたあと、[スライドショー開始]をタッチしてください。 ※ スライドショーを行う画像には、 <input checked="" type="checkbox"/> のマークがつきます。全選択は、すべての画像に上記のマークが入ることになります。(スライドショーを行いたい画像を個別に選択することもできます。P. 143)

No.	表示名	詳細
②	選択全解除	①での全選択を解除します。(<input checked="" type="checkbox"/> のマークがすべて消えます) ※ 上記のマークが消えている場合、[スライドショー開始] をタッチしても、スライドショーは開始されません。
③	表示時間	複数の画像を一つずつ表示(スライドショー)させる際、1 画像の表示時間を調整することができます。 ・  にタッチした状態で、左右にスライドすると、表示時間を調節することができます。  表示時間を短くする ← → 表示時間を長くする
④	アプリ終了	Picture Viewerを終了し、Main Menu 画面に戻ります。
⑤	オプション	スライドショーのオプション画面が表示されます。
⑥	戻る	Picture Viewerの画面に戻ります。
⑦	スライドショー開始	スライドショーが開始します。 ・ スライドショーを行いたい画像を個別選択(または全選択にタッチ)してから [スライドショー開始] をタッチしてください。 ・ スライドショー開始中に画面をタッチすると、スライドショーが終了し、Picture Viewerの画面が表示されます。 <スライドショーで表示させる画像データファイルの順序について> 画像データファイル名によって順序が決定されます。ファイル名の読み取りの優先順位は次の通りとなります。 「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」
⑧	ファイル名表示	スライドショーを開始するとき、ファイル名の表示場所を設定することができます。(非表示も可) ※ 上記の画像は、「なし」(初期値)に選択している状態です。 ・ なし：ファイル名を表示しません。(非表示) ・ 右上：ファイル名を右上に表示します。 ・ 左上：ファイル名を左上に表示します。 ・ 右下：ファイル名を右下に表示します。 ・ 左下：ファイル名を左下に表示します。

No.	表示名	詳細
⑨	表示効果	スライドショーを開始するとき、表示パターンを設定することができます。 ※ P.143 の画像は、「パターン1」(初期値)に選択している状態です。 ・ パターン1 ：スライドショーを開始の際、画像をコマ送りして表示させます。 ・ パターン2 ：スライドショーを開始の際、画像をさまざまな方向からスライドして表示します。
⑩	バージョン情報	Picture Viewerのシステム情報を確認することができます。 ・ 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。

すべての画像をスライドショーさせる

1 「全選択」をタッチする



2 「スライドショー開始」をタッチする



画像の表示制限について



スライドショーを行いたい画像を個別選択してから、スライドショーを開始する

1 スライドショーを行いたい画像に2回タッチする

- ・ 選択した画像に ☒ マークが表示されます。
- ・ もう一度2回タッチすると、☒ マークが消えます。



- ☒ のマークが表示：スライドショーを行う画像
- ☒ のマークが消えている状態：スライドショーを行わない画像

2 「スライドショー開始」をタッチする

下記の最大ピクセル数(幅、高さ)やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、画像は表示されません。
 「(画像サイズが大きすぎるため表示できません)」と表示されます)

- ・ 最大ピクセル数(幅)：4500 ピクセル
- ・ 最大ピクセル数(高さ)：4500 ピクセル
- ・ 最大ファイルサイズ：16Mbyte

●地図表示記号一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
都道府県庁	
市区役所	
町村役場	
指示点 (・)	
観光施設	
高速IC (普通)	
高速JCT (普通)	
高速SA (普通)	
高速PA (普通)	
料金所	
信号機	
駅	
空港	
港湾	
踏切	
踏切 (歩行者専用)	
一般道休憩施設	
道の駅	
駐車場	
トイレ	
デパート	
スーパー	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
警察署	
交番・駐在所	
消防署	
消防分署	
普通郵便局	
特定郵便局	
学校	
幼稚園	
保育園	
病院	
ホテル・旅館	
マンション	
工場	
発電所	
NTT	
山	
滝	
オートキャンプ場	
海水浴場	
ゴルフ場	
スキー場	

●ロゴマーク一覧



種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
名水	
温泉	
日帰り湯	
神社 (観光)	
寺院 (観光)	
神社	
寺院	
キリスト教会	
墓地	
都市高速番号	
国道番号 (1・2桁)	
国道番号 (3桁)	
県道番号 (1・2桁)	
県道番号 (3桁)	
県道番号 (4桁)	
一方通行	
都市高速入口 (右矢印)	
都市高速入口 (左矢印)	
都市高速出口 (右矢印)	
都市高速出口 (左矢印)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
エネオス	
出光	
コスモ	
昭和シェル	
モービル	
エッソ	
ゼネラル	
キグナス	
SOLATO	
三井石油	
ホクレン	
JASS	
その他のガソリンスタンド	
モスバーガー	
マクドナルド	
ケンタッキー	
ロッテリア	
ミスタードーナツ	
その他のファーストフード	











種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
セブンイレブン	
ローソン	
ファミリーマート	
デイリーヤマザキ	
サークルK	
サンクス	
ミニストップ	
スーパー	
コミュニティストア	
セイコーマート	
ココストア	
セーブオン	
モンマート	
スリーエフ	
ポプラ	
その他のコンビニエンスストア	










種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ガスト	
デニーズ	
ロイヤルホスト	
ココス	
カーサ	
ジョナサン	
バーミヤン	
ジョイフル	
サイゼリヤ	
リンガーハット	
吉野家	
松屋	
すき家	
その他のファミリーレストラン	
みずほ銀行	
三菱東京UFJ銀行	
三井住友銀行	
りそな銀行	
その他の銀行	

●3Dランドマーク一覧











種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
札幌ドーム (北海道)	
札幌市時計台 (北海道)	
さっぽろテレビ塔 (北海道)	
五稜郭タワー (北海道)	
宮城スタジアム (東北)	
仙台大観音 (東北)	
牛久大仏 (関東)	
カシマサッカー スタジアム (関東)	
埼玉スタジアム (関東)	
西武ドーム (関東)	
千葉ポートタワー (関東)	
QVC マリンフィールド (関東)	










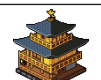

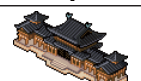
種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
味の素スタジアム (関東)	
江戸東京博物館 (関東)	
NTT ドコモ代々木ビル (関東)	
国会議事堂 (関東)	
サンシャイン 60 (関東)	
新宿パークタワー (関東)	
東京オペラシティ (関東)	
東京国際フォーラム (関東)	
東京タワー (関東)	
東京ドーム (関東)	
東京都庁 (関東)	
東京国際展示場 (ビッグサイト) (関東)	

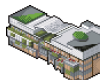


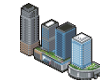
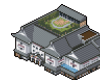

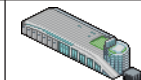
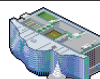




種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
東京ミッドタウン (関東)	
日本武道館 (関東)	
日本電気本社ビル (関東)	
フジテレビ本社 (関東)	
六本木ヒルズ (関東)	
迎賓館 (関東)	
横浜マリンタワー (関東)	
横浜ランドマーク タワー (関東)	
鎌倉大仏 (関東)	
ヨコハマグランドインター コンチネンタルホテル (関東)	
日産スタジアム (関東)	
デンカビッグスタジアム (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
浜松アクトタワー (中部)	
静岡スタジアムエコパ (中部)	
JR セントラルタワーズ (中部)	
ミッドランドスクエア (中部)	
ツインアーチ 138 (中部)	
名古屋港ポートビル (中部)	
名古屋テレビ塔 (中部)	
ナゴヤドーム (中部)	
東山スカイタワー (中部)	
京都市美術館 (関西)	
京都タワー (関西)	
コスモタワー (関西)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ホテル大阪ベイタワー (関西)	
OAP タワー (関西)	
京セラドーム大阪 (関西)	
海遊館 (関西)	
梅田スカイビル (関西)	
通天閣 (関西)	
りんくうゲート タワービル (関西)	
阪神甲子園球場 (関西)	
神戸ポートタワー (関西)	
原爆ドーム (中国)	
福岡タワー (九州)	
博多ポートタワー (九州)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
福岡ヤフオク! ドーム (九州)	
大分銀行ドーム (九州)	
首里城 (九州)	
日テレタワー (関東)	
TBS 放送センター (関東)	
SHIBUYA109 (関東)	
クイーンズスクエア横浜 (関東)	
平和祈念像 (九州)	
東京スカイツリー (関東)	
富士山	
クロスランドタワー (中部)	
プレイパークゴールド タワー (四国)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
さいたまスーパーアリーナ (関東)	
岐阜シティ・タワー 43 (中部)	
群馬県庁 (関東)	
四日市港ポートビル (中部)	
青森県観光物産館アスパム (東北)	
大阪駅 (関西)	
東京駅 (関東)	
幕張メッセ (関東)	
名古屋城 (中部)	
金閣寺 (関西)	
中尊寺金色堂 (東北)	
平等院 (関西)	



種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
MARK/IS みなとみらい (関東)	
MARK/IS 静岡 (中部)	
あべのハルカス近鉄本店 (関西)	
グランフロント大阪 (関西)	
歌舞伎座 (関東)	
中之島フェスティバルタワー (関西)	
鉄道博物館 (関東)	
国立新美術館 (関東)	
清水寺 (関西)	
新丸ビル (関東)	
丸ビル (関東)	
JPタワー (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
朱鷺メッセ (中部)	
北海道庁旧本庁舎 (北海道)	
国技館 (関東)	
関帝廟 (関東)	
海ほたる (関東)	
日光東照宮 (関東)	
青葉城跡(仙台城) (東北)	
虎ノ門ヒルズ (関東)	
OOTEMORI (関東)	
横浜赤レンガ倉庫 (関東)	
東京ゲートブリッジ (関東)	












種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
野球場	
サッカー場	
陸上競技場	
サーキット場	
遊園地・レジャーランド	
大公園	
競馬場	
動物園	
水族館	
城郭・城跡	
寺院	
神社	
空港	
ショッピングセンター	
灯台	
フェリーターミナル	

地図アイコン

ロゴマークや 3D ランドマークは非表示にすることもできます。地図設定の設定一覧(● P. 107)をご覧ください。

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
沖縄城跡	
合掌造り	

● 案内ポイントアイコン一覧

アイコン	施設
	料金所
	SA (サービスエリア)
	PA (パーキングエリア)
	IC (インターチェンジ)
	IC・SA 併設施設
	IC・PA 併設施設
	出発地
	経由地
	目的地
	通過アイコン
	案内矢印 (10 方向)

● SA/PA 施設アイコン一覧

アイコン	施設
	スマートインターチェンジ
	ガソリンスタンド ※ 企業アイコンで表示する場合もあります。
	レストラン
	ファストフード・カフェ
	ショッピング・コンビニ
	インフォメーション

※ 本機では、東名阪地区の市街地図を収録しています。
 ※ 一部でも収録されている市区町村名を列挙しています。
 ※ 市区町村役場など、中心地が収録されていない箇所があります。

都道府県	郡名	市区町村名
茨城県		古河市
茨城県		常総市
茨城県		取手市
茨城県		守谷市
茨城県		坂東市
茨城県		つくばみらい市
茨城県	猿島郡	五霞町
茨城県	猿島郡	境町
埼玉県		さいたま市西区
埼玉県		さいたま市北区
埼玉県		さいたま市大宮区
埼玉県		さいたま市見沼区
埼玉県		さいたま市中央区
埼玉県		さいたま市桜区
埼玉県		さいたま市浦和区
埼玉県		さいたま市南区
埼玉県		さいたま市緑区
埼玉県		さいたま市岩槻区
埼玉県		川越市
埼玉県		川口市
埼玉県		所沢市
埼玉県		飯能市
埼玉県		春日部市
埼玉県		狭山市
埼玉県		上尾市
埼玉県		草加市
埼玉県		越谷市
埼玉県		蕨市
埼玉県		戸田市
埼玉県		入間市
埼玉県		朝霞市
埼玉県		志木市
埼玉県		和光市
埼玉県		新座市
埼玉県		桶川市
埼玉県		久喜市
埼玉県		八潮市
埼玉県		富士見市
埼玉県		三郷市
埼玉県		蓮田市
埼玉県		坂戸市
埼玉県		幸手市
埼玉県		鶴ヶ島市
埼玉県		日高市
埼玉県		吉川市

都道府県	郡名	市区町村名
埼玉県		ふじみ野市
埼玉県		白岡市
埼玉県	北足立郡	伊奈町
埼玉県	入間郡	三芳町
埼玉県	比企郡	川島町
埼玉県	南埼玉郡	宮代町
埼玉県	北葛飾郡	杉戸町
埼玉県	北葛飾郡	松伏町
千葉県		千葉市中央区
千葉県		千葉市花見川区
千葉県		千葉市稲毛区
千葉県		千葉市若葉区
千葉県		千葉市緑区
千葉県		千葉市美浜区
千葉県		市川市
千葉県		船橋市
千葉県		松戸市
千葉県		野田市
千葉県		茂原市
千葉県		佐倉市
千葉県		東金市
千葉県		習志野市
千葉県		柏市
千葉県		市原市
千葉県		流山市
千葉県		八千代市
千葉県		我孫子市
千葉県		鎌ヶ谷市
千葉県		浦安市
千葉県		四街道市
千葉県		八街市
千葉県		印西市
千葉県		白井市
千葉県		大網白里市
千葉県	長生郡	長柄町
東京都		千代田区
東京都		中央区
東京都		港区
東京都		新宿区
東京都		文京区
東京都		台東区
東京都		墨田区
東京都		江東区
東京都		品川区
東京都		目黒区

都道府県	郡名	市区町村名
東京都		大田区
東京都		世田谷区
東京都		渋谷区
東京都		中野区
東京都		杉並区
東京都		豊島区
東京都		北区
東京都		荒川区
東京都		板橋区
東京都		練馬区
東京都		足立区
東京都		葛飾区
東京都		江戸川区
東京都		八王子市
東京都		立川市
東京都		武蔵野市
東京都		三鷹市
東京都		青梅市
東京都		府中市
東京都		昭島市
東京都		調布市
東京都		町田市
東京都		小金井市
東京都		小平市
東京都		日野市
東京都		東村山市
東京都		国分寺市
東京都		国立市
東京都		福生市
東京都		狛江市
東京都		東大和市
東京都		清瀬市
東京都		東久留米市
東京都		武蔵村山市
東京都		多摩市
東京都		稲城市
東京都		羽村市
東京都		あきる野市
東京都		西東京市
東京都	西多摩郡	瑞穂町
東京都	西多摩郡	日の出町
神奈川県		横浜市鶴見区
神奈川県		横浜市神奈川区
神奈川県		横浜市西区
神奈川県		横浜市中区
神奈川県		横浜南区
神奈川県		横浜市保土ヶ谷区
神奈川県		横浜市磯子区

都道府県	郡名	市区町村名
神奈川県		横浜市金沢区
神奈川県		横浜市港北区
神奈川県		横浜市戸塚区
神奈川県		横浜市港南区
神奈川県		横浜市旭区
神奈川県		横浜市緑区
神奈川県		横浜市瀬谷区
神奈川県		横浜市港南区
神奈川県		横浜市泉区
神奈川県		横浜市青葉区
神奈川県		横浜市都筑区
神奈川県		川崎市川崎区
神奈川県		川崎市幸区
神奈川県		川崎市中原区
神奈川県		川崎市高津区
神奈川県		川崎市多摩区
神奈川県		川崎市宮前区
神奈川県		川崎市麻生区
神奈川県		相模原市緑区
神奈川県		相模原市中央区
神奈川県		相模原市南区
神奈川県		横須賀市
神奈川県		平塚市
神奈川県		鎌倉市
神奈川県		藤沢市
神奈川県		茅ヶ崎市
神奈川県		逗子市
神奈川県		三浦市
神奈川県		厚木市
神奈川県		大和市
神奈川県		海老名市
神奈川県		座間市
神奈川県		綾瀬市
神奈川県	三浦郡	葉山町
神奈川県	高座郡	寒川町
神奈川県	愛甲郡	愛川町
神奈川県	愛甲郡	清川村
愛知県		名古屋市中千種区
愛知県		名古屋市中東区
愛知県		名古屋市中北区
愛知県		名古屋市中西区
愛知県		名古屋市中村区
愛知県		名古屋市中区
愛知県		名古屋市昭和区
愛知県		名古屋市瑞穂区
愛知県		名古屋市熱田区
愛知県		名古屋市中川区
愛知県		名古屋市港区

都道府県	郡名	市区町村名
愛知県		名古屋市南区
愛知県		名古屋市守山区
愛知県		名古屋市緑区
愛知県		名古屋市名東区
愛知県		名古屋市天白区
愛知県		一宮市
愛知県		瀬戸市
愛知県		春日井市
愛知県		津島市
愛知県		刈谷市
愛知県		豊田市
愛知県		小牧市
愛知県		稲沢市
愛知県		東海市
愛知県		大府市
愛知県		知多市
愛知県		尾張旭市
愛知県		豊明市
愛知県		日進市
愛知県		愛西市
愛知県		清須市
愛知県		北名古屋市
愛知県		弥富市
愛知県		みよし市
愛知県		あま市
愛知県		長久手市
愛知県	愛知郡	東郷町
愛知県	西春日井郡	豊山町
愛知県	海部郡	大治町
愛知県	海部郡	蟹江町
愛知県	海部郡	飛島村
愛知県	知多郡	東浦町
滋賀県		大津市
京都府		京都市北区
京都府		京都市上京区
京都府		京都市左京区
京都府		京都市中京区
京都府		京都市東山区
京都府		京都市下京区
京都府		京都市南区
京都府		京都市右京区
京都府		京都市伏見区
京都府		京都市山科区
京都府		京都市西京区
京都府		宇治市
京都府		亀岡市
京都府		城陽市
京都府		向日市

都道府県	郡名	市区町村名
京都府		長岡京市
京都府		八幡市
京都府		京田辺市
京都府	乙訓郡	大山崎町
京都府	久世郡	久御山町
京都府	綴喜郡	宇治田原町
京都府	相楽郡	精華町
大阪府		大阪市都島区
大阪府		大阪市福島区
大阪府		大阪市此花区
大阪府		大阪市西区
大阪府		大阪市港区
大阪府		大阪市大正区
大阪府		大阪市天王寺区
大阪府		大阪市浪速区
大阪府		大阪市西淀川区
大阪府		大阪市東淀川区
大阪府		大阪市東成区
大阪府		大阪市生野区
大阪府		大阪市旭区
大阪府		大阪市城東区
大阪府		大阪市阿倍野区
大阪府		大阪市住吉区
大阪府		大阪市東住吉区
大阪府		大阪市西成区
大阪府		大阪市淀川区
大阪府		大阪市鶴見区
大阪府		大阪市住之江区
大阪府		大阪市平野区
大阪府		大阪市北区
大阪府		大阪市中央区
大阪府		堺市堺区
大阪府		堺市中区
大阪府		堺市東区
大阪府		堺市西区
大阪府		堺市南区
大阪府		堺市北区
大阪府		堺市美原区
大阪府		岸和田市
大阪府		豊中市
大阪府		池田市
大阪府		吹田市
大阪府		泉大津市
大阪府		高槻市
大阪府		守口市
大阪府		枚方市
大阪府		茨木市
大阪府		八尾市

都道府県	郡名	市区町村名
大阪府		富田林市
大阪府		寝屋川市
大阪府		河内長野市
大阪府		松原市
大阪府		大東市
大阪府		和泉市
大阪府		箕面市
大阪府		柏原市
大阪府		羽曳野市
大阪府		門真市
大阪府		摂津市
大阪府		高石市
大阪府		藤井寺市
大阪府		東大阪市
大阪府		四條畷市
大阪府		交野市
大阪府		大阪狭山市
大阪府	三島郡	島本町
大阪府	豊能郡	豊能町
大阪府	豊能郡	能勢町
大阪府	泉北郡	忠岡町
大阪府	南河内郡	太子町
大阪府	南河内郡	河南町
兵庫県		神戸市東灘区
兵庫県		神戸市灘区
兵庫県		神戸市兵庫区
兵庫県		神戸市長田区
兵庫県		神戸市須磨区
兵庫県		神戸市垂水区
兵庫県		神戸市北区
兵庫県		神戸市中央区
兵庫県		神戸市西区
兵庫県		尼崎市
兵庫県		明石市
兵庫県		西宮市
兵庫県		芦屋市
兵庫県		伊丹市
兵庫県		加古川市
兵庫県		宝塚市
兵庫県		三木市
兵庫県		川西市
兵庫県		三田市
兵庫県		淡路市
兵庫県	川辺郡	猪名川町
兵庫県	加古郡	稲美町
兵庫県	加古郡	播磨町
奈良県		奈良市
奈良県		生駒市

都道府県	郡名	市区町村名
奈良県	生駒郡	平群町
奈良県	生駒郡	三郷町

故障かな？と思ったら

故障かな？

電源が ON にならない

- 電源が ON になっていますか。
- 充電されていますか。(本体のみで使用する時)

➡P. 15
➡P. 26

音が出ない

- 音量「0」になっていませんか。音量を調節してください。
・ナビ
・ Music Player
・システム設定
- ミュートになっていませんか？(画面のスピーカーマークに × が表示されていますか？)メインメニューボタンの長押しで解除してください。

➡P. 105
➡P. 131
➡P. 117
➡P. 15

モニター画面に斑点や輝点がある

- 液晶パネルの現象です、故障ではありません。(有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。)

➡P. 11

動作しなくなったり、誤作動を起こす

- 本体右横の電源ボタンを 3 秒以上長押しして、本機を再起動してください。

➡P. 15

速度表示が車両の速度計と異なる

- 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
※補正機能はありません。

➡P. 10

その他

Music Player が再生できない

- microSD カードが正しく挿入されていますか。
- MP3・WMA 形式の音楽データファイルが microSD カードに正しく保存されていることをご確認ください。また、データファイルの形式(拡張子)が"mp3" "wma"のデータであっても、本機で再生できないものもありますので、サンプリング周波数/ビットレートなどをご確認ください。
- microSD カードに、保存用のフォルダ(半角で「MEDIA」の名称フォルダ)は作成していますか。音楽データファイルは、microSD カードの「MEDIA」フォルダに保存してください。
- 著作権保護されたデータファイルではありませんか。

➡P. 27
➡P. 127
➡P. 129
➡P. 126
➡P. 128

Picture Viewer で画像データが見られない

- microSD カードが正しく挿入されていますか。
- JPEG・PNG・BMP 形式の画像データファイルが microSD カードに正しく保存されていることをご確認ください。また、画像データファイルの形式(拡張子)が"jpg" "png" "bmp"の画像データであっても、本機で画像が見られないものもありますので、画像の表示制限が越えていないかご確認ください。
- microSD カードに、保存用のフォルダ(半角で「DCIM」の名称フォルダ)は作成していますか。"jpg" "png" "bmp"形式の画像データファイルは、microSD カードの「DCIM」フォルダに保存してください。

➡P. 27
➡P. 139
➡P. 138

GPS 警報しない

- GPS 測位していましたか。
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。

➡P. 14
—

地図にズレがでる

- GPS 測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い、視界の良い場所へ移動してみてください。
- マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。

➡P. 14
—

一般道を走行中に高速道のターゲットを GPS 警報する

- 「道路選択」の設定を「オール」でご使用の場合は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。
- ハイウェイアシスは、「一般道」に設定された場合も GPS 告知されます。

➡P. 114
—

電源電圧	DC12V
消費電流	最大 700 mA (充電電流除く)
受信方式	GPS部…20チャンネル/パラレル受信方式
表示画面サイズ	4.3V 型ワイドBlanview 液晶
データ容量	4 GB (内蔵メモリー)
受信周波数	GPS部…1.6GHz帯
動作温度範囲	0℃～+60℃ (充電温度範囲0℃～+45℃)
外形寸法	130 (W) × 92 (H) × 29 (D) mm (本体、突起部除く) 52 (W) × 115 (H) × 39 (D) mm (クレードル、突起部除く)
重量	本体のみ…約 264g クレードル(ケーブル含む)…約 200g
Bluetooth	バージョン…2.1+EDR 対応プロファイル…A2DP
防塵・防水仕様	JIS IP57 (準拠)

◆ 主なナビ機能

フリーワード検索 (索引件数)	約 700 万件
住所検索	約 3600 万件 (市区町村 / 街区 / 番地 / 号まで)
施設 (ジャンル) 検索	約 230 万件
電話番号検索	約 680 万件 (ハローページ掲載分) ※個人宅は除く
周辺施設検索	約 230 万件
登録地点検索	100 件
まっぶるコード検索	約 8 万件
ベストドライブスポット	1,400 件
履歴検索	50 件
ぬけみちマップ	47 都道府県
地図情報	(株) 昭文社 / キャンパスマップ (株)
地図データ	2014 年春版

※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※本機にmicroSDカードは同梱していません。市販品の2GB以下のmicroSDカードまたは、16GB以下のmicroSDHCカードをご用意 (別途ご購入) ください。

※本機は、microSDカードへの音楽データの収録機能はありません。
あらかじめパソコンなどで音楽データを収録したmicroSDカードをご利用ください。

※この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

- ・取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
- ・<http://www.yupiteru.co.jp/>

パソコンでのダウンロード、microSDカードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで本機の オービス・取締り系&コンテンツデータの更新を行っていただけます。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。

<https://ity.yupiteru.co.jp/>

パソコンでのダウンロード、microSDカードをお送りするお届けプランをご利用の際には、下記ホームページよりご利用の機種を選択のうえ、お申込み手続きを行ってください。


ity.クラブ / POWERED BY Yupiteru

<https://ity.yupiteru.co.jp/>

電話でのお問い合わせは下記フリーコールをお願いします。

◆ ユビテル ity.クラブ 窓口

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

 0120-998-036

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。

本製品に関する地図更新は予定していません

同梱品・別売品の追加購入について

- ・同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「X X (機種名) 用 ○○ (必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・当社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって

- ・ナビゲーションの地図データ（以下本地図データ）を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実路調査を通して、現在の状況を可能な限り再現する事はもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご了承ください。

承認について

- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1 万分の 1 地形図 2 万 5 千分の 1 地形図 5 万分の 1 地形図 20 万分の 1 地勢図 100 万分の 1 日本、50 万分の 1 地方図 数値地図 500 万（総合） 災害復興計画基図を使用した。（承認番号 平 25 情使、 第 6-M04440X-01 号 平 25 情使、 第 7-M04440X-01 号 平 25 情使、 第 8-M04440X-01 号 平 25 情使、 第 9-M04440X-01 号 平 25 情使、 第 10-M04440X-01 号 平 25 情使、 第 1-M04440X-01 号）
- ・この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第 44 条に基づく成果使用承認 13-087P）

データについて

本地図データ構築に当たって使用した情報は、下記の時期に収集・調査したものに基いています。

●通常地図

- ・通常地図は 2013 年 9 月 25 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの重要情報を反映しています。

●市街図

- ・都市地図は 2013 年 9 月 25 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの重要情報を反映しています。
- ・2014 年春版市街図： 275 市区町村（中心部収録）／332 市区町村（行政区画が一部でも含まれる）

●道路

- ・新規開通高速道路は 2013 年 10 月 31 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。（但し、一部道路形状と基本的属性のみ反映の場合があります。判明日時点で路線名称未定の路線については、仮名称対応している場合があります。）
- ・高速施設は 2013 年 10 月 31 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。（但し、判明日時点で名称未定の施設については、仮名称対応している場合があります。）
- ・高速道路のレーン情報は 2013 年 10 月 31 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。
- ・信号機情報は通常地図・市街図の情報と同様となります。
- ・一般道路交差点のレーン情報は 2013 年 10 月 31 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。

（データ整備は、全国の片側 2 車線以上の国道・主要地方道・一般都道府県道と、国道・主要地方道・一般都道府県道の交差点を対象としています。）

●フェリー航路

- ・2013 年 10 月 31 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。

●住所データ

- ・2013 年 5 月 15 日までに判明した 2013 年 9 月 30 日時点の情報を反映しています。
- ・市区町村合併/政令市移行については、2014 年 4 月 5 日実施までの情報を反映しています。
- ・本データ整備には、一部データに日本加除出版株式会社の『行政区画便覧ファイル』2013 年 6 月版を使用しています。

●検索データ

- ・2013 年 11 月 22 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。
- ・チェーン店舗情報は 2013 年 9 月 20 日までに判明した情報を反映しています。
- ・駐車場情報は（株）アイ・エム・ジェイ提供の全国駐車場情報 2013 年 8 月版を使用しています。
- ・住所属性は、市区町村合併/政令市移行については 2014 年 4 月 5 日実施までの情報を反映しています。

●電話帳データ

- ・電話番号データは日本ソフト販売株式会社の「Bellemax®(NSS 業種付き電話帳データ) 2013 年 8 月版」のデータを使用しています。
- ・ハローページ 2013 年 5 月発刊分まで収録されています。
- ・局番変更については、2013 年 8 月 1 日実施までの情報を反映しています。

●高速道路・有料道路料金

- ・高速道路・有料道路の料金情報は 2013 年 10 月 31 日までに判明した 2014 年 4 月 1 日実施までの情報を反映しています。

※二輪・軽自動車・中型自動車・普通自動車・大型車・特大型の料金を取得します。（一般有料道路については、一部収録対象外の区間があります）

●ぬけみち

- ・ぬけみち情報は、2013 年 3 月 15 日までに判明した 2013 年 7 月 31 日実施までの情報を反映しています。

●ガイドデータ

- ・ガイドデータについては 2013 年 5 月から 2013 年 9 月までの最終取材日時点での情報を反映しています。
- ・住所属性は、市区町村合併/政令市移行については 2014 年 4 月 5 日実施までの情報を反映しています。

●原子力災害情報（警戒区域・避難指示区域）

- ・2013 年 10 月末までに取得した情報を反映しています。（警戒区域はすべて解除されています。）

＜おことわり＞

- ・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- ・内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- ・情報掲載内容については、(株)昭文社独自の取捨選択を行っております。
- ・細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大でかつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承頂きますようよろしくお願い申し上げます。
- ・高速道路、有料道路の料金につきましては、実際にかかる費用と異なる場合がございます事を予めご了承ください。
- ・この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
- ・いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
- ・改良のため、予告なく編集方針(レイアウト、情報内容、地図仕様等)を変更する事があります。
- ・本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じても、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

©2013 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©日本ソフト販売株式会社

©株式会社昭文社

©キャンバスマップル株式会社

- ・MAPPLE、マップル、まっぷる、まっぐるコード、MGコード、マップルナビは、株式会社昭文社の登録商標または商標です。
- ・「Bellemax」は、日本ソフト販売株式会社の登録商標です。

MEMO

[illegible]

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.